

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	管渠費	新規/継続	継続事業	整理番号	0165000000 - 001					
		分割/統合								
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業の分割/統合の内容							
	款	下水道事業費用								
	項	営業費用								
	目	管渠費								
	事業									
施策分野	5 都市基盤整備分野		事業所管課		下水道部下水道整備課					
	5-6 下水道の整備		連絡先		(078)934-9623					
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』		自治/法定		自治事務	開始年度	不明			
			根拠法令・要綱等		下水道法					
			実施方法		直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他	
					委託	<input type="radio"/>	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	生活環境の維持と水質保全のため、下水道管渠施設を常に良好な状態で使用できるよう適正な維持管理を行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	下水道に起因する道路陥没事故発生件数	下水道管渠の点検、補修、改築を計画的に行うことで構造的な安全性を確保し、陥没事故を未然に防止する。	毎年度	件	0
下水管溢水事故発生件数	下水管の詰りに起因する溢水事故を点検、清掃により未然に防止する。	毎年度	件	0	
事業内容	① 管渠施設等の構造的な安全性の確保 日常的にパトロールを実施し、老朽管の調査、修繕を行っていくことによって構造物の安全性の確保を行う。平成27年度には発注工事により193枚、緊急対応により230枚の計423枚の人孔蓋取り替えを行っている。（平成26年度は計730枚の実績、平成28年度は計500枚の見込み）				
	② 管渠施設等の機能保全 定期点検の結果や市民からの情報提供を受け、管渠、水路、側溝等の清掃を行い浸水や溢水の防除に努める。（浚渫汚泥処分実績：平成26年度 296t、平成27年度 85t、平成28年度（見込み） 260t）				
	③ 下水道台帳の整備 電子化した下水道台帳システムにより下水道施設の情報を一元化し、施設管理を効率的に行う。また、管渠新設等に伴うシステムのデータ更新を迅速に行い、的確な情報提供を行うことで市民サービスの充実を図る。（管渠データ更新実績：平成26年度 管渠12km他、平成27年度 管渠14km他、平成28年度（見込み） 管渠22km他）				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算											
27当初予算								正規	3.75	アルバイト	0.00
27決算								再任用	1.90	その他	0.00
28当初予算	169,532	38,135	207,667	0	0	237,682	-30,015	任期付	0.50	合計	6.15

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
					修繕費	管渠修繕ほか	130,100
					材料費	人孔鉄蓋	18,519
					委託料	汚泥処分委託ほか	16,596
					光熱水費	管渠維持光熱水費	1,050
					賃借料	用地賃借料ほか	760
					その他	備用品費ほか	2,507
合計			0	合計			169,532

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165000000-001	事務事業名	管渠費
------	----------------	-------	-----

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	下水道に起因する道路陥没事故発生件数	下水道管渠の点検、補修、改築を計画的に行うことで構造的安全性を確保し、陥没事故を未然に防止する。					0
		毎年度	件	0			
	下水管溢水事故発生件数	下水管の詰りに起因する溢水事故を点検、清掃により未然に防止する。					0
		毎年度	件	0			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
既存ストックの老朽化度は著しく上がっていくことが見込まれ、また、維持管理に係る材料費や人件費も上昇しているが、維持管理費用は一定に据え置かれていることが課題となっている。						

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	ポンプ場費	新規/継続	継続事業	整理番号	0165000000 - 002		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業の分割/統合の内容				
	款	下水道事業費用					
	項	営業費用					
	目	ポンプ場費					
	事業						
事業所管課		下水道部下水道施設課					
連絡先		(078)934-3425					
自治/法定		自治事務	開始年度	昭和 52 年度			
根拠法令・要綱等		下水道法、公害対策基本法、水質汚濁防止法、電気事業法等					
実施方法		直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他	
個別計画		委託	<input type="radio"/>	指定管理			
施策分野		5 都市基盤整備分野					
		5-6 下水道の整備					
個別計画		下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』					

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 住民が快適に生活を送ることができるよう、安全にかつ迅速に汚水を各浄化センターに圧送し、雨水を排除する。

事業の目的・目標	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	※成果指標の設定はしない				

事業内容

① 汚水圧送量 : 晴天日平均 平成28年度予定量(m) 【朝霧】 7,400 【林】 4500 【藤江】 4,500
 【谷八木】 100 【江井島】 2,000 【西岡】 13,000

② 雨水排除量 : 雨天日平均 平成28年度予定量(m³) 【林】 2,000 【西岡】 1,000 【谷八木】 200

③ 点検業務 : 日常点検(毎日)、受電点検(月一回)、計装設備点検(年一回)、消防設備点検(年二回)、受変電直流自家発点検(年一回)

④ マニュアル類 : 危機管理マニュアルに沿った大雨対応訓練の実施(年一回)

⑤ 地元対応 : 【朝霧、林、西岡】開放施設(会議棟)を設け地元に開放。樹木の剪定。

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源						
26決算													
27当初予算								正規	8.15	アルバイト	0.00		
27決算								再任用	1.50	その他	0.20		
28当初予算	170,659	72,835	243,494	0	0	170,659	72,835	任期付	0.40	合計	10.25		

27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額		
					28	修繕費	ポンプ場施設修繕	91,500	
						動力費	ポンプ場施設の動力費	62,500	
						委託料	受変電設備点検業務委託ほか	14,003	
						光熱水費	ポンプ場施設の光熱水費	1,626	
						備用品費	機械器具消耗品ほか	460	
						その他	通信運搬費ほか	570	
	合計			0		合計			170,659

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165000000-002	事務事業名	ポンプ場費		
------	----------------	-------	-------	--	--

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	※成果指標の設定はしない				/	/	
				/	/		
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>厳しい財政状況の中、施設の老朽化が進むものの余裕を持った改築更新は難しく、施設の長寿命化を図り、耐用年数を超える使用も必要となる中で、日常の点検やメンテナンス業務委託等により、十分な機能を発揮できる状態に維持しておかなければならない。</p> <p>今後はより効率的に事業を展開していくため、施設整備計画や維持管理体制の見直しにより、業務の委託化や施設の統廃合を推進する。また、省エネ法（エネルギーの使用の合理化に関する法律）の改正により、平成22年度から下水道施設も対象施設に含まれることになったことから、今後も省エネを考慮した機器更新等を継続していく必要がある。</p>						

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	処理場費	新規/継続	継続事業	整理番号	0165000000 - 003				
		分割/統合							
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業の分割/統合の内容						
	款	下水道事業費用							
	項	営業費用							
	目	処理場費							
	事業								
施策分野	5 都市基盤整備分野		事業所管課	下水道部下水道施設課					
	5-6 下水道の整備		連絡先	(078)934-3425					
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 46 年度			
			根拠法令・要綱等	下水道法、明石市下水道条例、公害対策基本法、水質汚濁防止法、電気事業法等					
			実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
				委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	住民が快適な生活を送れるように、安全かつ安定した汚水処理および一部地域については雨水排除を行っている。各浄化センターの汚水処理については、水質調査等を通して水処理工程の現状を把握し、良好な状態を維持できるように努めている。また水処理トラブルの原因にもなる公共下水道接続事業場等が、常に排除基準以下の水質で排水されるように指導している。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
※成果指標の設定はしない					

事業内容	【水質指導事業】				
	① 下水道法に基づく特定事業場等の不定期の立入水質検査による下水道排除基準の遵守状況 : 100% ② 排除基準超過事業場指導件数(平成28年度目標) : 0件 ③ 下水道法及び明石市下水道条例に基づく特定施設、除害施設等の届出受理、審査及び指導事務を実施。 ④ 下水道法第21条に基づく水質検査として、毎月浄化センターの流入水及び放流水の精密検査及び評価を実施。 ⑤ 水処理工程の状況把握のため、工程調査、通日調査、統計処理及び評価を実施。 ⑥ その他、必要に応じて各種水質調査及び発生原因の特定や善後策の検討を実施。				
事業内容	【浄化センター維持事業】				
	① 汚水処理量 : 晴天日平均 平成28年度予定量(m ³) 【朝霧】 9,400 【船上】 26,500 【大久保】 26,500 【二見】 32,000 ② 汚泥焼却量 : 日平均 平成28年度予定量(kg) 【二見】 61,500 ③ 点検業務 : 日常点検(毎日)、計装設備点検(年一回)、消防設備点検(年二回)、受変電直流自家発点検(年一回) ④ マニュアル類 : 危機管理マニュアルに沿った大雨対応訓練の実施(年一回) ⑤ 地元対応 : 【朝霧】 開放施設(会議棟、多目的広場)を設け地元に開放。 【大久保】 開放施設(せせらぎ水路、グラウンド、会議棟、テニスコート)を設け地元に開放。 【二見】 硝化抑制運転の実施(豊かな海づくりのため、海苔養殖業者からの要望)				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算											
27当初予算								正規	21.35	アルバイト	0.00
27決算								再任用	4.50	その他	0.80
28当初予算	1,477,921	191,995	1,669,916	0	0	1,318,307	351,609	任期付	0.40	合計	27.05

27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	
					委託料	設備点検業務委託ほか	525,552	
					動力費	終末処理場施設の動力費	523,645	
					修繕費	終末処理場施設修繕	311,320	
					薬品費	下水処理に要する薬品費	79,028	
					備用品費	機械器具消耗品ほか	12,934	
					その他	光熱水費ほか	25,442	
	合計			0	合計			1,477,921

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165000000-003	事務事業名	処理場費
------	----------------	-------	------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
※成果指標の設定はしない							
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>各浄化センターの水質に関する検査や調査業務については、将来性や社会情勢、他都市の状況を考慮した適正かつ効率的な手法のあり方について検討を行う。また、下水道法に基づく特定事業場等への規制業務は、本来下水処理場で処理が不可能な物質の流入を防止する上で重要であり、継続して実施する。</p> <p>各浄化センターの維持管理事業については、厳しい財政状況の中、施設の老朽化が進むものの余裕を持った改築更新は難しく、施設の長寿命化を図り、耐用年数を超える使用も必要となる中で、日常の点検やメンテナンス業務委託等により、十分な機能を発揮できる状態に維持しておかなければならない。また、近年、全国各地で浸水被害が発生しているゲリラ豪雨への対応が重要となっており、維持管理体制の強化が必要である。</p> <p>下水道事業は、市民の快適な生活を維持するために、重要な役割を担っているが、一方で全国的な人口減少傾向や節水意識の高まりによる汚水流入量の減少が予想される中、今後はより効率的に事業を展開していくため、施設整備計画や維持管理体制の見直しにより、業務の委託化や施設の統廃合を推進する。また、省エネ法（エネルギーの使用の合理化に関する法律）の改正により、平成22年度から下水道施設も対象施設に含まれることになったことから、今後も省エネを考慮した機器更新等を継続していく必要がある。</p>						

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	水洗普及費	新規/継続	継続事業	整理番号	0165000000 - 004		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業の分割/統合の内容				
	款	下水道事業費用					
	項	営業費用					
	目	水洗普及費					
	事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野		事業所管課	下水道部下水道業務課			
	5-6 下水道の整備		連絡先	(078)934-9624			
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』		自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
			根拠法令・要綱等	下水道法、明石市水洗便所改造資金等助成規則、明石市水洗便所改造資金等貸付条例			
			実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	
				委託	<input type="radio"/>	指定管理	
				<input type="radio"/>		その他	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市民の生活環境の改善により、快適な住環境を実現するため、100%の水洗化を目指す。公共下水道の供用開始から3年以内に、くみ取り便所や浄化槽を廃止し公共下水道に接続しようとする者に対する助成金の交付、或いは、当該改造工事を行う者のうち資金を必要とする者に対し貸付を行うことで、水洗化の促進を図り快適な住環境整備をめざす。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	水洗化率	水洗化戸数/水洗化可能戸数 × 100	平成37年度	%	97.9

事業内容	【下水道の切替工事】
	① 供用開始区域内の未水洗家屋に対する下水道切替のPR、勧奨を行う。 ② 排水設備の新設等における計画の確認・検査を行う。 ③ 取付管が未設置である未水洗家屋に対し、取付管の新設工事を行う。 ④ 下水道本管新設工事時に、取付管設置位置の確認を行う。 ⑤ 私道における公共下水道の布設制度のPRを行う。
	【貸付金・助成金事務事業】
	① 水洗便所助成金交付・水洗便所改造資金貸付申請に基づき、審査及び決定に関する事務を行う。 ② 水洗便所助成金・水洗便所改造資金貸付金の交付事務を行う。 ③ 水洗便所改造資金貸付金償還金の収納事務を行う。 ④ 水洗便所改造資金貸付金償還金の滞納整理業務を行う。 ⑤ 生活保護世帯水洗便所改造に関する補助手続業務を行う。 ⑥ 排水設備申請に伴う助成金・貸付金に関する事項について、関係各課との連絡調整を行う。 ⑦ 共同排水設備申請に関する審査及び助成金交付事務を行う。
	【排水設備指定工事店等】
	① 指定工事店の指定、更新等を行う。 ② 責任技術者の登録、更新等を行う。 ③ 指定工事店及び排水設備責任技術者の指導を行う。

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算											
27当初予算								正規	2.60	アルバイト	0.00
27決算								再任用	6.20	その他	0.00
28当初予算	4,953	44,740	49,693	0	0	35,211	14,482	任期付	1.00	合計	9.80

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
					助成金	水洗便所改造資金等助成金	2,500
					委託料	既設管状況調査委託ほか	1,332
					備用品費	事務用消耗品ほか	370
					賃借料	コピー機借上料	260
					被服費	作業服ほか	143
					その他	燃料費ほか	348
		合計			0		合計

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165000000-004	事務事業名	水洗普及費
------	----------------	-------	-------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	水洗化率	水洗化戸数/水洗化可能戸数×100			/	/	97.0
		平成37年度	%	97.9			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>公共下水道(汚水)の普及率は、平成27年度末で99.5%に達しており、市民に浸透している状況にある。一方で、未水洗家屋は年々減少するものの、経済的事情など当面水洗化の実現が困難な建物の割合が増えており、更なる水洗化の向上は容易ではない状況にある。費用対効果の観点においては、新規事業に対する投資効果は低くなるが、市民の生活環境の向上を念頭に、水洗化の優先度を区別しながら効果的に促進を図っていく。</p> <p>あわせて、未水洗家屋の水洗化促進に資するため、及び過去に本制度を利用した市民との公平性を維持するために、水洗便所改造資金等の貸付及び助成を現行のまま継続する。</p>						

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	業務費	新規/継続	継続事業	整理番号	0165000000 - 005		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業の分割/統合の内容				
	款	下水道事業費用					
	項	営業費用	事業所管課	下水道部下水道業務課			
	目	業務費	連絡先	(078)934-9621			
	事業		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 47 年度	
施策分野	5 都市基盤整備分野	根拠法令・要綱等	下水道法、明石市下水道条例、東播都市計画事業明石市下水道事業受益者負担に関する条例				
	5-6 下水道の整備		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』	委託		<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>	

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市内の公共下水道を利用する者から使用料を徴収して下水道事業における財源を確保し、健全な経営をめざす。下水道を整備する区域内の土地所有者または土地に対する権利者から、公共下水道の整備費用の一部を土地の面積に応じて負担していただき、下水道整備の促進を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
下水道使用料収納率	下水道使用料の現年度賦課調定額と滞納繰越額のうち の収納のあったものの比率	毎年度	%	90
受益者負担金収納率	受益者負担金の現年度賦課調定額と滞納繰越額のうち の収納のあったものの比率	毎年度	%	92

- 【下水道使用料】**
- ①公共下水道管に接続し、新たに下水道を利用する者に対して、下水道使用料を賦課する。
 - ②公共下水道を使用する者から下水道使用料を賦課・調定・収納する。
 - ③排除汚水（井戸水・工業用水等）の使用量調査及び排除汚水量の認定、収納を行う。
 - ④排除汚水認定企業を立ち入り検査し、配管設備・メータ確認を行い、申告等について説明・指導を行う。
 - ⑤下水道使用料の重複支払等における過誤納金の還付、充当処理を行う。
 - ⑥下水道使用料の減免対象者（独居老人、災害等による被災者等）の調査・認定を行う。
 - ⑦下水道使用料の滞納について徴収及び整理を行う。
 - ⑧財政計画の執行状況の調査・分析を行う。
 - ⑨水道部との協定書により業務委託（検針・収納・コンピュータシステム処理業務等）を実施。
- 【受益者負担金】**
- ①新規下水道管布設工事計画について地元説明会等を行い、受益者負担金の賦課・調定・収納事務を行う。
 - ②下水道管布設計画に伴う受益者及び受益地の認定する。
 - ③賦課した受益者負担金の請求・督促・催告・収納事務を行う。
 - ④滞納者宅を訪問し、納付指導及び徴収業務を行う。
 - ⑤受益者負担金の減免・徴収猶予申請についての調査等事務処理。
 - ⑥受益者負担金の猶予地解除に伴う賦課台帳更正及び調定・請求等事務処理。
 - ⑦電算処理入力データ送付・データ打ち出し等に伴う変更等処理依頼。
 - ⑧法務局への調査、資産税課との連絡調整。

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算											
27当初予算								正規	3.25	アルバイト	0.00
27決算								再任用	0.70	その他	0.00
28当初予算	157,163	33,905	191,068	0	0	167,663	23,405	任期付	2.00	合計	5.95

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
					負担金	下水道使用料徴収事務負担金ほか	148,532
					貸倒引当金繰入額	貸倒引当金として計上するための繰入額	6,400
					報償費	受益者負担金一括納付報奨金	1,700
					印刷製本費	下水道使用料収納関係用帳票印刷ほか	470
					備用品費	調定事務用消耗品ほか	50
					賃借料	会場借上料	11
	合計		0		合計		157,163

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165000000-005	事務事業名	業務費
------	----------------	-------	-----

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	下水道使用料収納率	下水道使用料の現年度賦課調定額と滞納繰越額のうちの収納のあったものの比率			/	/	90
		毎年度	%	90			
	受益者負担金収納率	受益者負担金の現年度賦課調定額と滞納繰越額のうちの収納のあったものの比率			/	/	94
		毎年度	%	92			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>【下水道使用料】 下水道使用料徴収事業は、下水道事業の根幹をなす収益事業である。 使用料の徴収方法は水道料金との一括徴収で、徴収業務については民間委託を行っており、効率化が図られ収納率は増加傾向にある。 本事業は、下水道事業を行う上で中心的な財源となっており、今後も健全な経営を持続するため、下水道料金の見直しについて検討し、また、滞納整理の強化に努めることにより安定的な収納を実現していく。</p> <p>【受益者負担金】 下水道普及率が99.5%に達しており、今後、負担金の新規賦課額は減少していくと思われるが、その中でも滞納の発生を防ぐために、下水道部各課との連携を密にし、対象者に対し十分な説明を行う等積極的に対応していく必要がある。 また、徴収猶予額が291,526,320円(H28.4.1)あり、農地転用等により平成27年度中に4,471,376円の猶予解除が発生している。今後、開発等に伴う猶予解除による負担金の発生について収納を確実にを行うために、現地調査の実施及び対象者への説明を積極的に行う必要がある。 下水道事業の財源として重要な事業であるため、現行のまま継続する。</p>						

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	総係費	新規/継続	継続事業	整理番号	0165000000 - 006		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業の分割/統合の内容				
	款	下水道事業費用	事業所管課	下水道部下水道総務課			
	項	営業費用	連絡先	(078)934-9620			
	目	総係費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 44 年度	
	事業		根拠法令・要綱等	下水道法、明石市下水道条例、明石市公共下水道運営審議会規則、労働安全衛生法、労働安全衛生法施行令、明石市職員安全衛生規則			
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』		委託		指定管理		

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）

- ・経営基盤の強化と財政マネジメントの向上を図り、長期的に安定した下水道事業運営を行う。
- ・市民が下水道のしくみや必要性を理解し、下水道を正しく使用する。
- ・安全衛生活動により、公務災害の防止と職員の心と体の健康を保つ。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
経常収支比率	料金収入等の収益で、維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す指標 $\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$	毎年度	%	100

- 事業内容**
- ①下水道事業の予算決算及び出納事務
 - ②下水道経営計画の策定及び進捗管理
 - ③下水道事業に携わる職員の資質向上を図るため、各種講習会、研修会に下水道部職員を派遣する。
 - ④下水道事業の推進や下水道関係団体の活動の支援等を行っている日本下水道事業団、日本下水道協会及び下水道研究会に加入し、総会や理事会又は研修会等に参加する。
 - ⑤下水道部広報委員会を開催し、下水道事業の市民へのPR方法について検討、実施する。
【実施内容】平成26年度 広報委員会12回開催、下水道週間作品展応募数518点、小学校出張授業(水道キャラバン隊に参加)2校
 平成27年度 広報委員会9回開催、下水道週間作品展応募数537点、小学校出前講座1校、ホームページの更新
 平成28年度 広報委員会15回開催、下水道週間作品展応募数500点、小学生対象施設見学20校(予定)
 - ⑥下水道部事業場安全衛生委員会において、産業医職場巡視、講習会の開催等事業を実施する。
【実施内容】平成26年度 安全衛生委員会12回開催、産業医職場巡視4回実施、酸素欠乏防止講習会40名参加、部内事故発生件数4件
 平成27年度 安全衛生委員会12回開催、産業医職場巡視4回実施、熱中症予防他講習会43名参加、部内事故発生件数4件
 平成28年度 安全衛生委員会12回開催、産業医職場巡視4回実施、講演会40人参加、部内事故発生件数0件(予定)

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源						
26決算													
27当初予算								正規	0.00	アルバイト	0.00		
27決算								再任用	0.00	その他	0.00		
28当初予算	14,328	0	14,328	0	0	111,716	-97,388	任期付	0.00	合計	0.00		

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額	
27年度決算事業費明細			28年度当初予算事業費明細	委託料	企業会計システム保守業務委託ほか	5,004
				負担金	職員健康診断等経費負担金	3,280
				厚生福利費	互助会負担金ほか	1,130
				会費負担金	日本下水道協会会費ほか	952
				燃料費	自動車用燃料	860
				その他	修繕費ほか	3,102
	合計			0	合計	

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165000000-006	事務事業名	総係費
------	----------------	-------	-----

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	経常収支比率	料金収入等の収益で、維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す指標 経常収益／経常費用×100			/	/	106.8
		毎年度	%	100			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>・公営企業については、保有する資産の老朽化に伴う大量更新期の到来や人口減少等に伴う使用料収入の減少等により、経営環境は厳しさを増しており、不断の経営健全化の取組が求められる。下水道事業は住民の日常生活に欠くことのできない重要なサービスを提供する役割を果たしており、将来にわたってもサービスの提供を安定的に継続することが可能となるように、中長期的な経営の基本計画である「経営戦略」の策定を進める。</p> <p>・水循環における「下水道」の役割への関心と理解を深めるため、引き続き小学生を対象とした施設見学の実施等、PRを行う。</p> <p>・下水道部職員の業務知識や技術の向上を図るため、引き続き各種研修及び講習会等に参加する。</p>						

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	減価償却費		新規/継続	継続事業	整理番号	0165000000 - 007		
			分割/統合					
関連 予算 科目	会計	下水道事業会計	事業の分割/ 統合の内容					
	款	下水道事業費用						
	項	営業費用	事業所管課	下水道部下水道総務課				
	目	減価償却費	連絡先	(078)934-9620				
	事業		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 28 年度		
施策分野		5 都市基盤整備分野	根拠法令 ・要綱等		地方公営企業法施行規則			
		5-6 下水道の整備						
個別計画		下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』	実施方法		直営	○	補助・助成	その他
					委託	指定管理		

事業の 目的・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	下水道部の所有する固定資産について、地方公営企業法施行規則に従い、減価償却費を正確に費用計上する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	※成果指標の設定はしない				

事業 内容	有形固定資産減価償却費: 下水道事業が所有する有形固定資産の減価償却。 H28見込み 4,802,700,000円				

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置 (人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源						
26決算													
27当初予算								正規	0.00	アルバイト	0.00		
27決算								再任用	0.00	その他	0.00		
28当初予算	4,802,700	0	4,802,700	0	0	3,586,864	1,215,836	任期付	0.00	合計	0.00		

27 年度 決算 事業 費 明 細	区分(節)	内容	金額	28 年度 当 初 予 算 事 業 費 明 細	区分(節)	内容	金額		
							有形固定資産 減価償却費	下水道事業有形固定資産に係る減価償却費	4,802,700
	合計		0		合計		4,802,700		

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165000000-007	事務事業名	減価償却費		
------	----------------	-------	-------	--	--

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	※成果指標の設定はしない						
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>今後更新される固定資産に係る減価償却費は増加するが、過去に建設された資産に係る減価償却費が減少することにより、全体では微減の見込である。</p>						

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	資産減耗費	新規/継続	継続事業	整理番号	0165000000 - 008		
		分割/統合					
関連 予算 科目	会計	下水道事業会計	事業の分割/ 統合の内容				
	款	下水道事業費用	事業所管課	下水道部下水道総務課			
	項	営業費用	連絡先	(078)934-9620			
	目	資産減耗費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 28 年度	
	事業		根拠法令 ・要綱等	地方公営企業法施行規則			
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』			委託		指定管理	

事業の 目的・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	事業を行う上で不要となった固定資産の廃棄処分等により固定資産の管理を行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	※成果指標の設定は しない				

事業 内容	固定資産除却費: 固定資産の除去の際に未だ償却されていない額の費用計上 H28見込み 50,000,000円				

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	 	 	 	 	 	 	 	正規	0.00	アルバイト	0.00
27当初予算	 	 	 	 	 	 	 	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	 	 	 	 	 	 	 	任期付	0.00	合計	0.00
28当初予算	50,000	0	50,000	0	0	50,000	0				

27 年度 決算 事業 費 明 細	区分(節)	内容	金額	28 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分(節)	内容	金額
	 	 	 		 	 	固定資産除却 費
 	 	 	 	 			
 	 	 	 	 			
 	 	 	 	 			
 	 	 	 	 			
	合計		0		合計		50,000

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165000000-008	事務事業名	資産減耗費
------	----------------	-------	-------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	※成果指標の設定はしない						
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
事業を行う上で不要となった固定資産を廃棄処分することなどにより固定資産の管理を行う。						

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	支払利息及び企業債取扱諸費	新規/継続	継続事業	整理番号	0165000000 - 009		
		分割/統合					
関連 予算 科目	会計	下水道事業会計	事業の分割/ 統合の内容				
	款	下水道事業費用	事業所管課	下水道部下水道総務課			
	項	営業外費用	連絡先	(078)934-9620			
	目	支払利息及び企業債取扱諸費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 44 年度	
	事業		根拠法令 ・要綱等	地方公営企業法施行規則			
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』			委託		指定管理	

事業の 目的・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	後年度負担の必要性などを鑑み、建設改良費を精査することによって借入額を抑制し、費用の逓減を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	※成果指標の設定はしない				

事業 内容	企業債利息:起債借入先に対して、半年毎に償還表に基づき、利子の償還を行う。 H28見込み 1,224,000,000円				
	借入金支払利息:運転資金が不足し、一時借入金の借入を行った場合、約定に基づき利子の支払いを行う。 H28見込み 5,000,000円				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算								正規	0.00	アルバイト	0.00
27当初予算								再任用	0.00	その他	0.00
27決算								任期付	0.00	合計	0.00
28当初予算	1,229,000	0	1,229,000	0	0	609,073	619,927				

27 年度 決算 事業 費 明 細	区分(節)	内容	金額	28 年度 当 初 予 算 事 業 費 明 細	区分(節)	内容	金額	
						企業債利息	企業債支払利息	1,224,000
						借入金利息	借入金支払利息	5,000
	合計		0		合計		1,229,000	

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165000000-009	事務事業名	支払利息及び企業債取扱諸費
------	----------------	-------	---------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	※成果指標の設定はしない						
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
支払利息については企業債の償還により減少の見込みである。						

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	消費税及び地方消費税	新規/継続	継続事業	整理番号	0165000000 - 010		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業の分割/統合の内容				
	款	下水道事業費用	事業所管課	下水道部下水道総務課			
	項	営業外費用	連絡先	(078)934-9620			
	目	消費税及び地方消費税	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 元 年度	
	事業		根拠法令・要綱等	消費税法、消費税法施行令、消費税法施行規則等			
施策分野	5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
	5-6 下水道の整備			委託		指定管理	
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』						

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	消費税及び地方消費税を適正に納税する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	※成果指標の設定はしない				

事業内容	消費税及び地方消費税：H28見込み 170,000,000円				
-------------	--------------------------------	--	--	--	--

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	 	 	 	 	 	 	 	正規	0.00	アルバイト	0.00
27当初予算	 	 	 	 	 	 	 	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	 	 	 	 	 	 	 	任期付	0.00	合計	0.00
28当初予算	170,000	0	170,000	0	0	170,000	0				

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	 	 	 		 	 	消費税及び地方消費税
 	 	 	 	 			
 	 	 	 	 			
 	 	 	 	 			
 	 	 	 	 			
	合計		0		合計		170,000

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165000000-010	事務事業名	消費税及び地方消費税
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	※成果指標の設定はしない						
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
地方公営企業法及び消費税法等の法令に基づき適正な会計処理と納税を行う。						

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	雑支出	新規/継続	継続事業	整理番号	0165000000 - 011		
		分割/統合					
関連 予算 科目	会計	下水道事業会計	事業の分割/ 統合の内容				
	款	下水道事業費用	事業所管課	下水道部下水道総務課			
	項	営業外費用	連絡先	(078)934-9620			
	目	雑支出	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 28 年度	
	事業		根拠法令 ・要綱等	消費税法、消費税法施行令、消費税法施行規則等			
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』			委託		指定管理	

事業の 目的・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか） 資本的収入・支出に係る消費税調整額を計上する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	※成果指標の設定はしない				

事業 内容	控除対象外消費税：資本的収入・支出に係る消費税調整額 H28見込み 200,000円	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算								正規	0.00	アルバイト	0.00
27当初予算								再任用	0.00	その他	0.00
27決算								任期付	0.00	合計	0.00
28当初予算	200	0	200	0	0	200	0				

27 年度 決算 事業 費 明 細	区分（節）	内容	金額	28 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分（節）	内容	金額
					その他雑支出	控除対象外消費税	200
		合計			0	合計	

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165000000-011	事務事業名	雑支出
------	----------------	-------	-----

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	※成果指標の設定はしない						
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
地方公営企業法及び消費税法等の法令に基づき適正な会計処理と納税を行う。						

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	過年度損益修正損	新規/継続	継続事業	整理番号	016500000 - 012		
		分割/統合					
関連 予算 科目	会計	下水道事業会計	事業の分割/ 統合の内容				
	款	下水道事業費用	事業所管課	下水道部下水道総務課			
	項	特別損失	連絡先	(078)934-9620			
	目	過年度損益修正損	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 28 年度	
	事業		根拠法令 ・要綱等	下水道法、明石市下水道条例 地方公営企業法施行規則			
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』			委託		指定管理	

事業の 目的・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	当年度の経常的費用から除外すべき費用として前年度以前の損益の修正を行い、適正な特別損失を計上する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	※成果指標の設定は しない				

事業内容	過年度損益修正損：過年度下水道使用料の減額更正等 H28見込み 8,600,000円
------	---

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算								正規	0.00	アルバイト	0.00
27当初予算								再任用	0.00	その他	0.00
27決算								任期付	0.00	合計	0.00
28当初予算	8,600	0	8,600	0	0	8,600	0				

27 年度 決算 事業 費 明 細	区分（節）	内容	金額	28 年度 当 初 予 算 事 業 費 明 細	区分（節）	内容	金額	
						過年度損益修正損	過年度下水道使用料の調定減額ほか	8,600
		合計			0		合計	8,600

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165000000-012	事務事業名	過年度損益修正損
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	※成果指標の設定はしない						
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
過年度分の過誤による使用料等を当年度の経常的な損益計算に算入することなく特別な費用に区分し適正な経理を行う。						

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名 その他特別損失		新規/継続	継続事業	整理番号	0165000000 - 013			
		分割/統合						
関連 予算 科目	会計	下水道事業会計		事業の分割/ 統合の内容				
	款	下水道事業費用		事業所管課	下水道部下水道総務課			
	項	特別損失		連絡先	(078)934-9620			
	目	その他特別損失		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 28 年度	
	事業			根拠法令 ・要綱等	地方公営企業法施行規則			
施策分野		5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
		5-6 下水道の整備			委託		指定管理	
個別計画		下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』						

事業の 目的・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	当年度の経常的費用から除外すべき損失のうち、過年度損益修正損以外のものをその他特別損失として適正に計上する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	※成果指標の設定は しない				

事業 内容	平成28年度からの地方公営企業法適用による過年度分の賞与引当金繰入額の計上 H28見込み 55,000,000円				

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	 	 	 	 	 	 	 	正規	0.00	アルバイト	0.00
27当初予算	 	 	 	 	 	 	 	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	 	 	 	 	 	 	 	任期付	0.00	合計	0.00
28当初予算	55,000	0	55,000	0	0	55,000	0				

27 年度 決算 事業 費 明 細	区分(節)	内容	金額	28 年度 当 初 予 算 事 業 費 明 細	区分(節)	内容	金額
	 	 	 		 	 	その他特別損失
 	 	 	 	 			
 	 	 	 	 			
 	 	 	 	 			
 	 	 	 	 			
	合計		0		合計		55,000

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165000000-013	事務事業名	その他特別損失
------	----------------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	※成果指標の設定はしない						
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
企業会計の適用に伴い引当不足となる過年度分の賞与等について、費用処理を行い引当金を計上する。						

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	予備費(損益勘定)	新規/継続	継続事業	整理番号	0165000000 - 014				
		分割/統合							
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業の分割/統合の内容						
	款	下水道事業費用	事業所管課	下水道部下水道総務課					
	項	予備費	連絡先	(078)934-9620					
	目	予備費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 28 年度			
	事業		根拠法令・要綱等	地方公営企業法施行令					
施策分野	5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他	
	5-6 下水道の整備			委託		指定管理			
個別計画									

事業の目的・目標	目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)							
	予定外の収益的支出及び予算を超過した収益的支出に対し、準備しておく。							
	成果指標							
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値	
	※成果指標の設定はしない							

事業内容	予備費 H28見込み 5,000,000円							
------	-----------------------	--	--	--	--	--	--	--

事業のコスト(単位:千円)	事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源						
26決算													
27当初予算								正規	0.00	アルバイト	0.00		
27決算								再任用	0.00	その他	0.00		
28当初予算	5,000	0	5,000	0	0	5,000	0	任期付	0.00	合計	0.00		

27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
					予備費	収益的収支予算の予定外経費	5,000
	合計		0		合計		5,000

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165000000-014	事務事業名	予備費(損益勘定)
------	----------------	-------	-----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	※成果指標の設定はしない						
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	管渠整備費	新規/継続	継続事業	整理番号	016500000 - 015		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業の分割/統合の内容				
	款	資本的支出		事業所管課	下水道部下水道整備課		
	項	建設改良費		連絡先	(078)934-9628		
	目	管渠整備費		自治/法定	自治事務	開始年度	不明
	事業			根拠法令・要綱等	都市計画法、下水道法		
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』		委託		指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市公共下水道事業計画の改定と同計画に位置付けられた下水道管路施設の新規整備や老朽化施設の改築更新を行い、生活環境の改善、公共用水域の水質保全、浸水被害の軽減を図る。

成果指標					
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値	
汚水人口普及率	下水道計画区域における在住人口に対する水洗化可能人口の割合	平成31年度	%	99.7	
都市浸水対策達成率	下水道計画区域面積に対する雨水管整備済み区域の割合	平成31年度	%	49.9	

事業内容

①汚水未普及地区での面整備、水洗化の実施
 H26 (工事)大窪土井ヶ谷管布設工事ほか
 (委託)朝霧川右岸汚水管実施設計委託ほか
 H27 (工事)松陰東谷ほか管布設工事ほか
 (委託)住吉3丁目区画整理事業地内ほか
 汚水管実施設計委託
 H28 (工事)住吉3丁目汚水管布設工事(予定)ほか
 (委託)国道2号和坂拡幅道路
 汚水管実施設計委託(予定)

②浸水対策事業の実施
 H26 (工事)瀬戸第3号雨水幹線(戊ノ方谷工区)布設工事ほか
 (委託)明石駅周辺地区雨水管実施設計委託ほか
 H27 (工事)船上第3号雨水幹線布設工事ほか
 H28 (工事)瀬戸第3号雨水幹線
 (鈴谷工区)布設工事ほか(予定)
 (委託)西新町駅前雨水管実施設計委託ほか(予定)

③管渠更生事業の実施
 H28 (工事)林3丁目(4工区)ほか管渠工事ほか(予定)
 (委託)船上処理区東部(1工区)管渠調査業務委託ほか(予定)

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源						
26決算													
27当初予算								正規	15.80	アルバイト	0.00		
27決算								再任用	2.10	その他	0.00		
28当初予算	2,959,504	139,020	3,098,524	1,110,000	1,938,900	24,934	24,690	任期付	1.50	合計	19.40		

27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
					工事請負費	瀬戸第3号雨水幹線(鈴谷工区)布設工事ほか	2,798,900
					委託料	西新町駅前雨水管実施設計委託ほか	125,890
					補償費	移転補償費	30,000
					備用品費	事務用消耗品ほか	960
					負担金	積算システム負担金	900
					その他	印刷製本費ほか	2,854
	合計		0		合計		2,959,504

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165000000-015	事務事業名	管渠整備費		
------	----------------	-------	-------	--	--

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	汚水人口普及率	下水道計画区域における在住人口に対する水洗化可能人口の割合					99.6
		平成31年度	%	99.7			
	都市浸水対策達成率	下水道計画区域面積に対する雨水管整備済み区域の割合					49.0
		平成31年度	%	49.9			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	ポンプ場整備費	新規/継続	継続事業	整理番号	0165000000 - 016		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業の分割/統合の内容				
	款	資本的支出					
	項	建設改良費					
	目	ポンプ場整備費					
	事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野	事業所管課					
	5-6 下水道の整備						
個別計画	下水道中期ビジョン『明石下水道計画ガイド』	連絡先					
		自治/法定		自治事務	開始年度	昭和 49 年度	
		根拠法令・要綱等					
		下水道法、公害対策基本法、水質汚濁防止法、電気事業法等					
		実施方法		直営	○	補助・助成	その他
				委託			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	各ポンプ場及び付属設備の処理機能をはじめとする施設機能を、将来に渡り持続可能な都市基盤として整備し、良好な状態に保つ。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	突発故障率	発注工事に占める突発故障の緊急対応工事（緊急対応工事数／全発注保全工事）適切な整備により、突発故障を抑える。	毎年度	%	0

事業内容	① 老朽化した施設の計画的な改築更新を行う。 （監視制御設備電気工事については、国からの交付金が要求よりも少なかったため、実施を見送る予定） ② 施設の長寿命化や下水道資源の有効利用計画を進める。				
-------------	--	--	--	--	--

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源						
26決算													
27当初予算										正規	1.65	アルバイト	0.00
27決算										再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	130,060	13,625	143,685	63,000	67,000	60	13,625	任期付	0.10	合計	1.75		

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
					工事請負費	監視制御設備電気工事ほか	130,000
					旅費	立会検査旅費	60
	合計		0	合計		130,060	

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165000000-016	事務事業名	ポンプ場整備費
------	----------------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	突発故障率	発注工事に占める突発故障の緊急対応工事(緊急対応工事数/全発注保全工事)適切な整備により、突発故障を抑える。			/	/	0
		毎年度	%	0			
					/	/	
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
処理施設の改築更新が主要な事業となるため、国の長寿命化計画支援制度を利用し、既存の施設を長年に渡り運用できる計画とする。						

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	処理場整備費	新規/継続	継続事業	整理番号	0165000000 - 017			
		分割/統合						
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業の分割/統合の内容					
	款	資本的支出						
	項	建設改良費						
	目	処理場整備費						
	事業							
施策分野		5 都市基盤整備分野	事業所管課					
		5-6 下水道の整備						
個別計画		下水道中期ビジョン『明石下水道計画ガイド』	連絡先					
			(078)934-3425					
			自治/法定		自治事務	開始年度	昭和 43 年度	
			根拠法令・要綱等					
			下水道法、公害対策基本法、水質汚濁防止法、電気事業法等					
			実施方法		直営	○	補助・助成	その他
					委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	各浄化センター及び附属施設の、処理機能をはじめとする施設機能を、将来に渡り持続可能な都市基盤として整備し、良好な状態に保つ。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
突発故障率	発注工事に占める突発故障の緊急対応工事(緊急対応工事数/全発注保全工事)適切な整備により、突発故障を抑える。	毎年度	%	0	

事業内容	① 老朽化した施設の計画的な改築更新を行う。 実施事業：大久保浄化センター 受変電設備設計業務委託 大久保浄化センター 重力濃縮設備機械工事 (汚泥焼却炉中央監視制御設備電気工事については、国からの交付金が要求よりも少なかったため、実施を見送る予定)	
	② 施設の長寿命化や下水道資源の有効利用計画を進める。 ③ 浄化センター等の設計、積算、施工管理に要する一般管理事務を行う。	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算											
27当初予算								正規	1.65	アルバイト	0.00
27決算								再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	684,446	13,625	698,071	344,000	380,200	34,066	-60,195	任期付	0.10	合計	1.75

27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
					工事請負費	汚泥焼却炉中央監視制御設備電気工事ほか	679,000
					備用品費	事務用消耗品ほか	1,400
					負担金	積算システム負担金	900
					印刷製本費	図面印刷ほか	796
					旅費	普通旅費	740
					その他	賃借料ほか	1,610
	合計		0		合計		684,446

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165000000-017	事務事業名	処理場整備費
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	突発故障率	発注工事に占める突発故障の緊急対応工事(緊急対応工事数/全発注保全工事)適切な整備により、突発故障を抑える。			/	/	0
		毎年度	%	0			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
処理施設の改築更新が主要な事業となるため、国の長寿命化計画支援制度を利用し、既存の施設を長年に渡り運用できる計画とする。						

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	固定資産購入費	新規/継続	継続事業	整理番号	016500000 - 018		
		分割/統合					
関連 予算 科目 目	会計	下水道事業会計	事業の分割/ 統合の内容				
	款	資本的支出	事業所管課	下水道部下水道整備課、下水道施設課			
	項	建設改良費	連絡先	(078)934-3425、9628			
	目	固定資産購入費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 28 年度	
	事業		根拠法令 ・要綱等	計量法、明石市下水道条例			
施策分野	5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
	5-6 下水道の整備			委託		指定管理	
個別計画	下水道中期ビジョン『明石下水道計画ガイド』						

事業の 目的・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	下水道事業用の固定資産を購入する(工事で取得するものを除く)。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	※成果指標の設定はしない				

事業内容	土地購入費:下水道用地の購入 H28見込み 7,000,000円(瀬戸第3号雨水幹線工事に係る用地買収)			
	工具器具及び備品購入費:耐用年数1年以上で取得価額10万円以上の工具器具及び備品の購入 H28見込み 2,824,000円(分光光度計ほか)			

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源						
26決算													
27当初予算								正規	0.05	アルバイト	0.00		
27決算								再任用	0.00	その他	0.00		
28当初予算	9,824	405	10,229	0	0	9,824	405	任期付	0.00	合計	0.05		

27 年度 決算 事業 費 明 細	区分(節)	内容	金額	28 年度 当 初 予 算 事 業 費 明 細	区分(節)	内容	金額		
							土地購入費	下水道用地	7,000
							工具器具及び備品購入費	分光光度計ほか	2,824
	合計		0		合計		9,824		

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165000000-018	事務事業名	固定資産購入費
------	----------------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	※成果指標の設定はしない						
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<ul style="list-style-type: none"> ・下水道用地については、必要性の精査を行い、適正に購入する。 ・工具器具及び備品の購入については、施設と同様に老朽化が進み、計画的な更新が必要であるが、厳しい財政状況の中、余裕を持った更新は難しいため、日常の適正な維持管理により、耐用年数を超える使用も行いながら経費の削減に努める。 						

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	企業債償還金	新規/継続	継続事業	整理番号	0165000000 - 019		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業の分割/統合の内容				
	款	資本的支出					
	項	企業債償還金					
	目	企業債償還金					
	事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野	事業所管課	下水道部下水道総務課				
	5-6 下水道の整備	連絡先	(078)934-9620				
個別計画	下水道中期ビジョン『明石下水道計画ガイド』	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 44 年度		
実施方法		根拠法令・要綱等	地方公営企業法、地方公営企業法施行令等				
		実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
			委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	下水道事業の安定的な経営を維持するために必要な資金を確保するとともに、経営基盤を強化するため、企業債残高の減少を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	※成果指標の設定はしない				

事業内容	企業債償還額：H28見込み 3,852,600,000円
-------------	------------------------------

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	 	 	 	 	 	 	 	 	 	 	
27当初予算	 	 	 	 	 	 	 	正規	0.00	アルバイト	0.00
27決算	 	 	 	 	 	 	 	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	3,852,600	0	3,852,600	0	0	3,264,831	587,769	任期付	0.00	合計	0.00

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	 	 	 		 	28	企業債償還金
 	 	 	 	 			
 	 	 	 	 			
 	 	 	 	 			
 	 	 	 	 			
	合計		0		合計		3,852,600

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165000000-019	事務事業名	企業債償還金
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
※成果指標の設定はしない							
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
今後も約定に基づき、引き続き遅滞のない償還を行う。						

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	投資	新規/継続	継続事業	整理番号	0165000000 - 020				
		分割/統合							
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業の分割/統合の内容						
	款	資本的支出							
	項	投資	事業所管課	下水道部下水道業務課					
	目	投資	連絡先	(078)934-9621					
	事業		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 47 年度			
施策分野	5 都市基盤整備分野		根拠法令・要綱等	明石市水洗便所改造資金等貸付条例					
	5-6 下水道の整備								
個別計画	下水道中期ビジョン『明石下水道計画ガイド』		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
				委託	<input type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	公共下水道の供用開始から3年以内に、水洗トイレに改造または浄化槽を廃止して公共下水道に接続しようとする者で、改造等工事の資金を必要とするものに対し貸付を行うことにより、下水道の整備促進を図り、住民の快適な住環境を整備することをめざす。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	※成果指標の設定はしない				

事業内容	水洗便所改造資金等貸付金：H28見込み 3,900,000円
-------------	--------------------------------

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算											
27当初予算								正規	0.15	アルバイト	0.00
27決算								再任用	0.10	その他	0.00
28当初予算	3,900	1,555	5,455	0	0	3,900	1,555	任期付	0.00	合計	0.25

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
					貸付金	水洗便所改造資金等貸付金	3,900
	合計		0		合計		3,900

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165000000-020	事務事業名	投資
------	----------------	-------	----

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
※成果指標の設定はしない							
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
下水道普及率が99%を超えた現在、貸付申請件数は減少傾向にあるが、未水洗家屋については水洗化する必要があり、また、過去に制度を利用した市民との公平性を維持するためにも現行のまま継続する。						

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	予備費(資本勘定)	新規/継続	継続事業	整理番号	0165000000 - 021				
		分割/統合							
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業の分割/統合の内容						
	款	資本的支出							
	項	予備費	事業所管課	下水道部下水道総務課					
	目	予備費	連絡先	(078)934-9620					
	事業		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 28 年度			
施策分野	5 都市基盤整備分野	根拠法令・要綱等	地方公営企業法施行令						
	5-6 下水道の整備								
個別計画			実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
				委託		指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	予定外の資本的支出及び予算を超過した資本的支出に対し、準備しておく。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	※成果指標の設定はしない				

事業内容	予備費 H28見込み 5,000,000円				
-------------	-----------------------	--	--	--	--

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算											
27当初予算								正規	0.00	アルバイト	0.00
27決算								再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	5,000	0	5,000	0	0	5,000	0	任期付	0.00	合計	0.00

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	
					予備費	資本的収支予算の予定外経費	5,000	
	合計		0		合計		5,000	

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165000000-021	事務事業名	予備費(資本勘定)
------	----------------	-------	-----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	※成果指標の設定はしない						
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	一般管理事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0165001000 - 001		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	下水道事業	事業の分割/統合の内容				
	款	下水道事業費					
	項	下水道事業費					
	目	下水道総務費					
	事業	一般管理事務事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野		事業所管課	下水道部下水道総務課			
	5-6 下水道の整備		連絡先	(078)934-9620			
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 44 年度	
			根拠法令・要綱等	下水道法、明石市下水道条例、明石市公共下水道運営審議会規則			
実施方法			直営	○	補助・助成	その他	
			委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	下水道のしくみや必要性を理解し、下水道を正しく使用する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	①平成28年度から下水道事業に対して地方公営企業法の財務規定を適用するために必要とされる移行事務を行う。 平成25～27年度 明石市下水道事業公営企業会計システム構築等業務委託 平成26、27年度 明石市下水道事業固定資産評価等移行支援業務委託 ②学識経験者や市民の代表者等を交え、下水道の計画や下水道使用料の適正化について審議する「明石市公共下水道運営審議会」を必要に応じ開催すると共に、審議内容をホームページで公表することで、市民への周知を図る。 【審議会の開催状況】 平成26、27年度は開催なし ③下水道事業に携わる職員の資質向上を図るため、各種講習会、研修等へ下水道部職員を派遣する。 ④下水道事業の推進や下水道関係団体の活動の支援等を行っている、日本下水道事業団、日本下水道協会、下水道研究会議に加入し、総会や理事会、研修会等へ参加する。 ⑤下水道事業についての概要や、各種研修、講習会等で得た情報を、出前講座等を通じて市民に広くPRする。 ⑥国庫補助金の申請や部内の予算執行管理を行う。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	138,657	56,100	194,757	0	0	168,299	26,458	正規	アルバイト	
27当初予算	313,745	49,700	363,445	0	0	226,817	136,628	再任用	その他	
27決算	234,998	49,700	284,698	0	0	274,926	9,772	任期付	合計	
28当初予算										

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	旅費	研修旅費等	215				
	需用費	事務用品等	248				
	委託料	下水道事業公営企業会計システム保守業務委託	535				
	負担金補助及び交付金	各種会費負担金	1,000				
	公課費	消費税及び地方消費税	232,286				
	その他		714				
	合計				234,998	合計	

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165001000-001	事務事業名	一般管理事務事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
事業の成果	下水道作品展等への参加者数	下水道事業の必要性を市民へPRするためにおこなっている下水道作品展等への参加者数を成果指標とする。			518	537	/
		/	人	/			
/	/	指標で表せない成果			/	/	/
・日本下水道事業団、日本下水道協会、下水道研究会議等の研修会に参加することにより、最新の技術レベルを保つことができると同時に、効果的な情報収集ができています。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
平成27年度限りで休廃止						
現状の課題・今後の事業展開方針等						
平成27年度限りで休廃止						

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	安全衛生委員会事務事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0165001000 - 002		
			分割/統合					
関連予算科目	会計	下水道事業	事業の分割/統合の内容					
	款	下水道事業費	事業所管課	下水道部下水道総務課				
	項	下水道事業費	連絡先	(078)934-9620				
	目	下水道総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 44 年度		
	事業	安全衛生委員会事務事業	根拠法令・要綱等		労働安全衛生法、労働安全衛生法施行令、明石市職員安全衛生規則			
施策分野	5 都市基盤整備分野		実施方法		直営	○	補助・助成	その他
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』		委託		指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	作業手順の遵守と安全行動を実践し、公務災害が起きない職場をつくるとともに、健康管理の充実と健康づくりを促進し、心と体の健康を保つ。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	①下水道部事業場安全衛生委員会を開催する。 【安全衛生委員会の開催状況】 平成26年度 12回 平成27年度 12回				
	②下水道部事業場の安全衛生活動として産業医による職場巡視、安全衛生委員による安全パトロールを実施する。 【産業医巡視及び安全パトロールの実施状況】 平成26年度 4回 平成27年度 4回				
	③事故のない安全で快適な職場環境づくりを推進するため、下水道部内において、酸素欠乏等危険作業特別教育講習会及び各種講習会を実施する。 【酸素講習会及び各種講習会の実施状況】 平成26年度 酸素講習会20名・市民救命士講習会20名 平成27年度 酸素講習会15名・熱中症予防対策講習会28名				
	④作業現場での事故防止のため、酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習会に派遣する。 【酸素・硫化水素危険作業主任者技能講習会の実施状況】 平成26年度 4名 平成27年度 1名				
	⑤作業中の感染事故防止のため、破傷風予防接種を行う。 【破傷風予防接種の実施状況】 平成26年度 34名 平成27年度 24名				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	242	3,200	3,442	0	0	0	3,442			
27当初予算	292	3,200	3,492	0	0	292	3,200	正規	アルバイト	その他
27決算	147	3,200	3,347	0	0	0	3,347	再任用	その他	合計
28当初予算								任期付	合計	合計

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	需用費	部内研修用図書等	26				
	委託料	破傷風予防接種委託	85				
	負担金補助及び交付金	講習会参加費	36				
合計			147	合計			

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165001000-002	事務事業名	安全衛生委員会事務事業
------	----------------	-------	-------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	部内の事故発生件数	安全衛生の推進のための活動の効果が表れれば事故が減少する。			4	4	/
			件				
	酸欠講習会及び各種講習会の参加者数	職員の安全意識を高め、災害の無い安全で快適な職場環境づくりを推進する。			40	43	/
			名				
指標で表せない成果							
・毎月開催の安全衛生委員会等を通して、職員の心と体の健康づくりを促進している。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	平成27年度限りで休廃止					
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	平成27年度限りで休廃止					

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	下水道計画事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0165001000 - 003		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	下水道事業	事業の分割/統合の内容				
	款	下水道事業費	事業所管課	下水道部下水道総務課			
	項	公共下水道建設費	連絡先	(078)934-9620			
	目	下水道整備費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	事業	下水道計画事務事業	根拠法令・要綱等	都市計画法・下水道法			
施策分野	5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
	5-6 下水道の整備		委託		指定管理		
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』						

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	安定した機能維持とともに、新たに直面する課題に柔軟かつ的確に対応するため下水道計画を策定する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	①下水道建設計画の立案 H26（委託）明石市公共下水道事業計画変更図書等作成業務委託				
	②下水道の調査および研究				
	③開発事業協議における下水道計画の指導および近隣市町との調整				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	49	25,120	25,169	0	0	0	25,169	正規	アルバイト	
27当初予算	90	19,630	19,720	0	0	0	19,720	再任用	その他	
27決算	20,569	19,630	40,199	6,259	19,630	259	14,051	任期付	合計	
28当初予算										

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	
	旅費	近接地旅費等	70					
	委託料	効率的な下水道事業実施のための調査・設計ほか業務委託	20,499					
	合計		20,569		合計			

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165001000-003	事務事業名	下水道計画事務事業
------	----------------	-------	-----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	開発事業協議受付件数	1年間に受け付けた開発事業協議の件数			84	109	/
			件				
							/
							/
指標で表せない成果							
重要事業の計画立案・庁内調整等							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	平成27年度限りで休廃止					
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	平成27年度限りで休廃止					

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	長期債元金償還金		新規/継続	継続事業	整理番号	0165001000 - 004		
			分割/統合					
関連予算科目	会計	下水道事業	事業の分割/統合の内容					
	款	公債費						
	項	公債費	事業所管課	下水道部下水道総務課				
	目	元金	連絡先	(078)934-9620				
	事業	長期債元金償還金	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 44 年度		
施策分野		5 都市基盤整備分野	根拠法令・要綱等		地方自治法			
		5-6 下水道の整備						
個別計画		下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』	実施方法		直営	○	補助・助成	その他
					委託	指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	償還表に基づき、借入先に償還を行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	起債借入先に対して、半年毎に償還表に基づき、元金の償還を行う。				
	【長期債元金の償還状況(千円)】				
		償還額	残高		
	平成26年度	3,789,867	57,163,484		
平成27年度	3,796,278	54,953,006			

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	3,789,867	0	3,789,867	0	0	2,209,263	1,580,604	正規	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	
27当初予算	3,796,300	0	3,796,300	0	0	2,080,355	1,715,945	再任用	その他	
27決算	3,796,278	0	3,796,278	0	0	2,191,545	1,604,733	任期付	合計	
28当初予算										

27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	
		償還金利子及び割引料	3,796,278					
		合計			3,796,278		合計	

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165001000-004	事務事業名	長期債元金償還金
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	償還残高	償還金の残高			57,163,484	54,953,006	/
		/	千円	/			
							/
							/
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
平成27年度限りで休廃止						
現状の課題・今後の事業展開方針等						
平成27年度限りで休廃止						

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	長期債利子		新規/継続	継続事業	整理番号	0165001000 - 005		
			分割/統合					
関連予算科目	会計	下水道事業	事業の分割/統合の内容					
	款	公債費						
	項	公債費	事業所管課	下水道部下水道総務課				
	目	利子	連絡先	(078)934-9620				
	事業	長期債利子	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 44 年度		
施策分野		5 都市基盤整備分野	根拠法令・要綱等		地方自治法			
		5-6 下水道の整備						
個別計画		下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』	実施方法		直営	○	補助・助成	その他
					委託	指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	償還表に基づき、借入先に償還を行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	起債借入先に対して、半年毎に償還表に基づき、利子の償還を行う。				
	【長期債利子の償還状況(千円)】				
		償還額			
	平成26年度	1,364,672			
	平成27年度	1,285,953			

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	1,364,672	0	1,364,672	0	0	817,463	547,209	正規	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	
27当初予算	1,306,000	0	1,306,000	0	0	701,497	604,503	再任用	その他	
27決算	1,285,953	0	1,285,953	0	0	684,807	601,146	任期付	合計	
28当初予算										

27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	
		償還金利子及び割引料	1,285,953					
		合計			1,285,953		合計	

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165001000-005	事務事業名	長期債利子
------	----------------	-------	-------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	償還額	償還金の額			1,364,672	1,285,953	/
		/	千円	/			
							/
							/
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
平成27年度限りで休廃止						
現状の課題・今後の事業展開方針等						
平成27年度限りで休廃止						

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	下水道使用料徴収事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0165002000 - 001		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	下水道事業	事業の分割/統合の内容				
	款	下水道事業費					
	項	下水道事業費					
	目	下水道総務費					
	事業	下水道使用料徴収事務事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野		事業所管課	下水道部下水道業務課			
	5-6 下水道の整備		連絡先	(078)934-9621			
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 47 年度	
			根拠法令・要綱等	下水道法・明石市下水道条例			
			実施方法	直営	補助・助成	その他	
				委託	○ 指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	下水道事業における財源を確保し健全な経営をめざす。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	<p>①公共下水道管に接続し、新たに下水道を利用する者に対して、下水道使用料を賦課する。</p> <p>②公共下水道を使用する者から下水道使用料を賦課・調定・収納する。</p> <p>③排除污水（井戸水・工業用水等）の使用者調査及び排除汚水量の認定、収納を行う。</p> <p>④排除污水認定企業を立ち入り検査し、配管設備・メータ確認を行い、申告等について説明・指導を行う。</p> <p>⑤下水道使用料の重複支払等における過誤納金の還付、充当処理を行う。</p> <p>⑥下水道使用料の減免対象者（独居老人、災害等による被災者等）の調査・認定を行う。</p> <p>⑦下水道使用料の滞納について徴収及び整理を行う。</p> <p>⑧財政計画の執行状況の調査・分析を行う。</p> <p>⑨水道部との協定書により業務委託（検針・収納・コンピュータシステム処理業務等）を実施。</p>
-------------	---

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	152,341	19,050	171,391	0	0	184,906	-13,515	正規	アルバイト	
27当初予算	153,188	18,570	171,758	0	0	121,515	50,243	再任用	その他	
27決算	153,055	18,570	171,625	0	0	170,594	1,031	任期付	合計	
28当初予算										

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	需用費	事務用品	101				
	負担金補助及び交付金	水道部への使用料徴収事務負担金	151,123				
	償還金利子及び割引料	過年度過誤納還付金及び還付加算金	1,831				
合計			153,055	合計			

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165002000-001	事務事業名	下水道使用料徴収事務事業
------	----------------	-------	--------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	徴収実績	下水道使用料の徴収実績			4,990,836	4,503,448	/
		/	千円	/			
							/
							/
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	平成27年度限りで休廃止					
現状の課題・今後の事業展開方針等						
	平成27年度限りで休廃止					

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	受益者負担金賦課徴収事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0165002000 - 002			
		分割/統合						
関連予算科目	会計	下水道事業	事業の分割/統合の内容					
	款	下水道事業費		事業所管課	下水道部下水道業務課			
	項	下水道事業費		連絡先	(078)934-9621			
	目	下水道総務費		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 47 年度	
	事業	受益者負担金賦課徴収事務事業		根拠法令・要綱等	東播都市計画事業明石市下水道事業受益者負担に関する条例			
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』		委託	<input type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	公共下水道の整備費用の一部を土地の面積に応じて負担していただき、整備の促進を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	①新規下水道管布設工事計画について地元説明会等を行い、受益者負担金の賦課・調定・収納事務を行う。 ②下水道管布設計画に伴う受益者及び受益地を認定する。 ③賦課した受益者負担金の請求・督促・催告・収納事務を行う。 ④滞納者宅を訪問し、納付指導及び徴収業務を行う。 ⑤受益者負担金の減免・徴収猶予申請についての調査・認定等事務を行う。 ⑥受益者負担金の猶予地解除に伴う賦課台帳更正及び調定・収納等事務を行う。 ⑦電算処理用データの作成・送付及び情報管理課との連絡調整。 ⑧法務局への調査、資産税課との連絡調整。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	1,247	17,700	18,947	0	0	15,881	3,066	正規		アルバイト
27当初予算	1,792	17,360	19,152	0	0	1,792	17,360	再任用		その他
27決算	1,082	17,360	18,442	0	0	13,818	4,624	任期付		合計
28当初予算										

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	報償費	受益者負担金一括納付報奨金	564				
	需用費	事務用品、各種帳票印刷等	518				
合計			1,082	合計			

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165002000-002	事務事業名	受益者負担金賦課徴収事務事業
------	----------------	-------	----------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	徴収実績	受益者負担金の徴収実績			64,052	18,111	/
		/	千円	/			
							/
		/		/			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
平成27年度限りで休廃止						
現状の課題・今後の事業展開方針等						
平成27年度限りで休廃止						

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	水洗便所普及事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0165002000 - 003			
		分割/統合						
関連予算科目	会計	下水道事業	事業の分割/統合の内容					
	款	下水道事業費		事業所管課	下水道部下水道業務課			
	項	水洗便所普及奨励費		連絡先	(078)934-9624			
	目	水洗便所普及奨励費		自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	事業	水洗便所普及事業		根拠法令・要綱等	下水道法 第11条の3 第10条			
施策分野	5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
	5-6 下水道の整備		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』							

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	勧奨方法・内容を充実し、効率よく効果を上げる。 周辺環境の改善のため、100%の水洗化を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	①広報活動 水洗化工事に係る具体的な手続きや方法等について、日頃から住民に対し積極的に周知・普及活動を実施する。「広報あかし」に下水道に関する記事を掲載する。				
	②水洗普及指導員による勧奨 水洗化への勧奨については、2名の水洗普及指導員により、戸別訪問・文書送付等を行い、繰り返し指導をしている。留守宅については、休日にも指導を行い、水洗化率（平成26年度96.8%、平成27年度96.9%）の向上を図る。（勧奨件数は、平成26年度約6,000回、平成27年度4,900回）				
	③私道における公共下水道布設制度のPR 私道における公共下水道布設可能箇所について、整備促進を図るため、積極的に地元説明会等を開催する。				
	④新設取付管の設置 取付管が布設されていない宅地に対して、500㎡まで1箇所を公費で布設する工事を実施している。				
	⑤取付管設置位置調査の業務委託 取付管設置位置調査を行うことにより、業務の効率化を図り、水洗普及の促進に資する。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	94,549	48,300	142,849	0	93,000	23,354	26,495			
27当初予算	91,586	52,820	144,406	0	89,400	1,093	53,913	正規	アルバイト	
27決算	71,900	52,820	124,720	0	93,100	3,768	27,852	再任用	その他	
28当初予算								任期付	合計	

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	
	旅費	近接地出張旅費	2					
	需用費	事務用品、各種帳票印刷等	555					
	役務費	自動車保険料等	38					
	委託料	取付管設置位置調査業務委託等	1,156					
	工事請負費	取付管設置工事	70,143					
	公課費		6					
	合計				71,900	合計		

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165002000-003	事務事業名	水洗便所普及事業		
------	----------------	-------	----------	--	--

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	水洗普及事業による水洗化率の推移	水洗化戸数/水洗化可能戸数×100			96.8	96.9	/
			%				
							/
指標で表せない成果							
未水洗家屋の状況は、経済的事情や住民の高齢化、家屋の老朽化など、水洗化の促進は容易でない中、0.1ポイントの向上が図れたことは成果である。また、私道の公共下水道整備においても、長年実現が図られてこなかった区域において、地元と綿密な調整を行った結果、3件の申請を受理した。これらは、今後供用開始区域の拡大に繋がることから、将来的な水洗化が確約されるものであり、市内全体の水洗化に寄与するものである。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	平成27年度限りで休廃止					
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	平成27年度限りで休廃止					

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	貸付金・助成金事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0165002000 - 004		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	下水道事業	事業の分割/統合の内容				
	款	下水道事業費					
	項	水洗便所普及奨励費	事業所管課	下水道部下水道業務課			
	目	水洗便所普及奨励費	連絡先	(078)934-9621			
	事業	貸付金・助成金事務事業	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 47 年度	
施策分野	5 都市基盤整備分野	根拠法令・要綱等 明石市水洗便所改造資金等助成規則 明石市水洗便所改造資金等貸付条例					
	5-6 下水道の整備						
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』	実施方法		直営	○	補助・助成	その他
		委託		指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	下水道事業の推進を図り、住民の快適な住環境をめざす。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	①水洗便所助成金交付・水洗便所改造資金貸付申請に基づき、審査及び決定に関する事務を行う。 ②水洗便所助成金・水洗便所改造資金貸付金の交付等の事務を行う。 ③水洗便所改造資金貸付金償還金の収納事務を行う。 ④水洗便所改造資金貸付金償還金の滞納整理業務を行う。 ⑤生活保護世帯水洗便所改造に関する補助手続業務を行う。 ⑥排水設備申請に伴う助成金・貸付金に関する事項について、関係各課との連絡調整を行う。 ⑦共同排水設備申請に関する審査及び助成金交付事務を行う。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	1,625	6,150	7,775	0	0	2,983	4,792	正規	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	
27当初予算	7,338	6,970	14,308	0	0	7,338	6,970	再任用	その他	
27決算	1,115	6,970	8,085	0	0	1,858	6,227	任期付	合計	
28当初予算										

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	
	需用費	事務用品	35					
	役務費	口座振替手数料	0					
	負担金補助及び交付金	水洗便所改造等助成金	340					
	貸付金	水洗便所改造資金等貸付金	740					
	合計		1,115		合計			

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165002000-004	事務事業名	貸付金・助成金事務事業		
------	----------------	-------	-------------	--	--

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	貸付残高	貸付金元金			1666	514	/
		/	千円	/			
							/
							/
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
平成27年度限りで休廃止						
現状の課題・今後の事業展開方針等						
平成27年度限りで休廃止						

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名 水質指導事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0165003000 - 001		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	下水道事業	事業の分割/統合の内容				
	款	下水道事業費	事業所管課	下水道部下水道施設課			
	項	下水道事業費	連絡先	(078)934-3425			
	目	下水道維持費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 47 年度	
	事業	水質指導事業	根拠法令・要綱等	下水道法、明石市下水道条例			
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
		5-6 下水道の整備		委託		指定管理	
個別計画		下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』					

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 浄化センターの汚水処理（水処理）について、水質調査等を通して水処理工程の現状を把握し、良好な状態を維持できるよう努めている。また、水処理トラブル時には浄化センターとの共同作業で適正な水処理状態に回復させ、水処理トラブルの原因にもなる公共下水道接続事業場等が、常に排除基準以下の水質で排水されるように指導している。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

- 事業内容**
- ① 下水道法第21条に基づく水質検査として、毎月浄化センターに入る流入水及び放流水の精密検査及び評価を実施。
 - ② 合流式下水道の放流水質改善を図るため、雨天時における時間ごとの水質検査及び評価を実施。
 - ③ 水処理工程の現状把握のため、簡易項目による日常調査及び運転操作の変更等の助言を実施。
 - ④ 水処理工程の状況把握のため、4浄化センターにおいて処理別に詳細項目による工程調査及び評価を実施。
 - ⑤ 水処理工程の経時変化の状況把握のため、年1回、2時間毎に流入水や放流水等の通日調査、統計処理及び評価を実施。
 - ⑥ 兵庫県播磨灘周辺自治体で検討会を実施中の豊かな海づくり構想の実現のため、二見浄化センターで実施している栄養塩管理運転の特別水質調査、現状解析及び運転変更指示等により、栄養塩を主とした水質のコントロールを実現。
 - ⑦ 大久保浄化センター敷地内井戸水の灌漑水利用のため、塩素イオンの水質検査を適宜実施。また、処理水の親水性用水として活用できるかを見るため、水質検査を年1回実施。
 - ⑧ その他、必要に応じて各種水質調査及び発生原因の特定や善後策の検討を実施。
 - ⑨ 下水道法及び明石市下水道条例に基づく特定施設、除害施設等の届出受理、審査及び指導事務を実施。
 - ⑩ 下水道法に基づく特定事業場を中心に不定期に立入水質検査、状況確認及び排水指導を実施。
事業場立入調査実績（26年度118件、27年度93件）
 - ⑪ 排除基準超過事業場に、適正な維持管理方法及び排除基準遵守の指導を実施。
排除基準超過事業場指導実施後の改善率（26年度90%、27年度71%）
 - ⑫ 土壤汚染対策法の指定を受けている下水道法上特定事業場の照会や相談業務を実施。
 - ⑬ 環境保全協定に基づく締結事業場の指導、相談及び事前協議や審査を実施。

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	6,932	29,598	36,530	0	0	8,465	28,065	正規	7人	1人
27当初予算	7,373	24,630	32,003	0	0	0	32,003	再任用		
27決算	6,671	24,630	31,301	0	0	7,918	23,383	任期付		
28当初予算								合計		

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	需用費	分析関係消耗品および試薬他	1,848				
	役務費	公用車損害共済分担金他	49				
	委託料	事業所立入時採水分析他	3,487				
	備品購入費	水質分析備品等	1,262				
	負担金補助及び交付金	研修参加費等	11				
	その他		14				
	合計		6,671		合計		

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165003000-001	事務事業名	水質指導事業
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
事業の成果	事業場立入調査実績	市内公共下水道接続事業場に対して不定期に立入調査を実施することにより、下水道排除基準の遵守を徹底させていく。			118	93	/
			件				
事業の成果	下水道排除基準超過事業場指導実施後の改善率	下水道排除基準超過発覚後の指導による基準遵守状態への回復の度合いを数値化。 超過回復件数/基準超過件数×100			90	71	/
			%				
指標で表せない成果							
<ul style="list-style-type: none"> ・水処理工程の水質検査及び評価を頻繁に行うことにより、水処理工程の不良化を未然に防ぎ、継続して非常に良好な放流水質を維持し、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質の保全に大きく貢献している。 ・不定期に行う事業場への立入水質調査等により、市内事業場における下水道水質事故は発生しておらず、有害物質等の異常流入水を未然に防ぐことに貢献している。 							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	平成27年度限りで休廃止					
現状の課題・今後の事業展開方針等						
平成27年度限りで休廃止						

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	朝霧浄化センター維持事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0165003000 - 002		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	下水道事業	事業の分割/統合の内容				
	款	下水道事業費					
	項	下水道事業費					
	目	下水道維持費					
	事業	朝霧浄化センター維持事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野		事業所管課	下水道部下水道施設課			
	5-6 下水道の整備		連絡先	(078)934-3425			
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 61 年度	
			根拠法令・要綱等	下水道法、公害対策基本法 水質汚濁防止法、電気事業法、等			
			実施方法	直営	○	補助・助成	その他
				委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	住民が快適に生活を送れるよう、安全にかつ安定して汚水を処理する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	① 汚水処理量 : 晴天日平均 平成26年度実績 9,424m ³ 平成27年度実績 9,350m ³ ② 維持管理 : 平成23年度から船上浄化センターにおいて遠隔操作を行い維持管理を行う。 ③ 点検業務 : 日常点検(毎日)、計装設備点検(年一回)、消防設備点検(年二回)、受変電直流自家発点検(年一回) ④ マニュアル類 : 大雨対応訓練実施(年一回)、危機管理マニュアル作成 ⑤ 地元対応 : 敷地内に、会議棟、多目的広場を設け近隣自治会に開放している。 ⑥ 省エネルギー : 省エネ法(エネルギーの使用の合理化に関する法律)の改正により明石市全体での管理体制に変わり、平成22年度から対象施設に含まれることになった。今後は、機器更新にも省エネを考慮する必要もあり、それに対する予算措置も重要な課題である。				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	112,821	45,688	158,509	0	0	137,777	20,732			
27当初予算	127,287	41,160	168,447	0	0	127,287	41,160	正規		アルバイト
27決算	104,157	41,160	145,317	0	0	123,615	21,702	再任用		その他
28当初予算								任期付		合計

27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	一般消耗品、薬品費、電気料金等	42,954				
	役務費	専用回線、火災保険料	481				
	委託料	汚泥運搬業務、中央監視制御設備保守点検業務等	19,930				
	使用料及び賃借料	テレビ受信料	15				
	工事請負費	朝霧浄化センターほか処理施設機械保全工事他	40,777				
合計			104,157	合計			

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165003000-002	事務事業名	朝霧浄化センター維持事業
------	----------------	-------	--------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	単位流量あたりのコスト	処理流量に対していくら費用がかかっているかを見る			32	29	/
			円/m ³				
	電力使用量	一年間の電力使用量			1,647	1,581	/
			千KWH				
指標で表せない成果							
・施設の管理・清掃も適切に行われており、処理場で発生する臭気による市民からの苦情も減少している。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	平成27年度限りで休廃止					
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	平成27年度限りで休廃止					

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	船上浄化センター維持事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0165003000 - 003		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	下水道事業	事業の分割/統合の内容				
	款	下水道事業費					
	項	下水道事業費					
	目	下水道維持費					
	事業	船上浄化センター維持事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野	事業所管課 下水道部下水道施設課					
	5-6 下水道の整備						
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』	連絡先 (078)934-3425					
自治/法定	自治事務	自治/法定 自治事務 開始年度 昭和 46 年度					
根拠法令・要綱等	下水道法、公害対策基本法 水質汚濁防止法、電気事業法、等	根拠法令・要綱等 下水道法、公害対策基本法 水質汚濁防止法、電気事業法、等					
実施方法	直営 <input type="radio"/>	実施方法 直営 <input type="radio"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>					
	委託 <input type="radio"/>						補助・助成 <input type="checkbox"/>

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 住民が快適に生活を送れるよう、安全にかつ安定して汚水を処理し雨水を速やかに排除する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容

① 汚水処理量 : 晴天日平均 平成26年度実績 24,678m³ 平成27年度実績 25,649m³
 ② 点検業務 : 日常点検(毎日)、計装設備点検(年一回)、消防設備点検(年二回)、受変電直流自家発点検(年一回)
 ③ マニュアル類 : 大雨対応訓練実施(年一回)、危機管理マニュアル作成
 ④ 地元対応 : 地元イベントへの協力。樹木の剪定。
 ⑤ 省エネルギー : 省エネ法(エネルギーの使用の合理化に関する法律)の改正により明石市全体での管理体制に変わり、平成22年度から対象施設に含まれることになった。今後は、機器更新にも省エネを考慮する必要もあり、それに対する予算措置も重要な課題である。

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	284,500	62,990	347,490	0	0	347,431	59	正規	アルバイト	
27当初予算	302,252	59,600	361,852	0	0	302,252	59,600	再任用	その他	
27決算	273,992	59,600	333,592	0	0	325,176	8,416	任期付	合計	
28当初予算										

区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額
役務費	電話回線、手数料、火災保険料等	4,550					
委託料	汚泥運搬業務、夜間・休日運転管理包括業務等	102,304					
工事請負費	船上浄化センター処理施設機械保全工事他	51,705					
備品購入費	非接触温度計	564					
その他		98					
合計		273,992			合計		

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165003000-003	事務事業名	船上浄化センター維持事業
------	----------------	-------	--------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	単位流量あたりのコスト	処理流量に対していくら費用がかかっているかを見る			26	23	/
			円/m ³				
	電力使用量	一年間の電力使用量			4,152	4,095	/
			千KWH				
指標で表せない成果							
・本処理区は合流地域である為、雨水を速やかに排除して、処理区内の冠水防止に寄与している。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	平成27年度限りで休廃止					
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	平成27年度限りで休廃止					

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	大久保浄化センター維持事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0165003000 - 004		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	下水道事業	事業の分割/統合の内容				
	款	下水道事業費					
	項	下水道事業費					
	目	下水道維持費					
	事業	大久保浄化センター維持事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野		事業所管課	下水道部下水道施設課			
	5-6 下水道の整備		連絡先	(078)934-3425			
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 8 年度	
根拠法令・要綱等			下水道法、公害対策基本法 水質汚濁防止法、電気事業法、等				
			実施方法			直営	○
			委託	○	指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	住民が快適に生活を送れるよう、安全にかつ安定して汚水を処理する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	① 汚水処理量 : 晴天日平均 平成26年度実績 26,724m ³ 平成27年度実績 26,479m ³ ② 点検業務 : 日常点検(毎日)、計装設備点検(年一回)、消防設備点検(年二回)、受変電直流自家発点検(年一回) ③ マニュアル類 : 大雨対応訓練実施(年一回)、危機管理マニュアル作成 ④ 地元対応 : 開放施設(せせらぎ水路、グランド、会議棟、テニスコート)を設け地元へ開放。樹木の剪定。 ⑤ 省エネルギー : 省エネ法(エネルギーの使用の合理化に関する法律)により、大久保浄化センターは第二種エネルギー管理指定工場である。毎年1%のエネルギーを低減させることが義務付けられており、目標達成のためには、機器更新の際に省エネを考慮する必要がある。				

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	392,214	49,966	442,180	0	0	490,972	-48,792			
27当初予算	404,325	65,092	469,417	0	0	374,060	95,357	正規	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	
27決算	308,281	65,092	373,373	0	0	365,947	7,426	再任用	その他	
28当初予算								任期付	合計	

27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	
	需用費	一般消耗品費、薬品費、電気料金等	151,523					
	役務費	電話回線、手数料、火災保険料等	1,818					
	委託料	汚泥運搬業務、夜間・休日運転管理包括業務等	86,166					
	工事請負費	大久保浄化センターほか処理施設機械保全工事他	68,159					
	備品購入費	赤外線水分計他	79					
	その他		536					
	合計				308,281	合計		

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165003000-004	事務事業名	大久保浄化センター維持事業
------	----------------	-------	---------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	単位流量あたりのコスト	処理流量に対していくら費用がかかっているかを見る			40	31	/
			円/m ³				
	電力使用量	一年間の電力使用量			7,573	7,758	/
			千KWH				
指標で表せない成果							
谷八木川の水質改善に役立っている。 せせらぎ水路などを利用して、環境保全や下水道の広報活動に寄与している。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	平成27年度限りで休廃止					
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	平成27年度限りで休廃止					

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	二見浄化センター維持事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0165003000 - 005				
		分割/統合							
関連予算科目	会計	下水道事業	事業の分割/統合の内容						
	款	下水道事業費							
	項	下水道事業費							
	目	下水道維持費							
	事業	二見浄化センター維持事業							
施策分野	5 都市基盤整備分野		事業所管課	下水道部下水道施設課					
	5-6 下水道の整備		連絡先	(078)934-3425					
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 56 年度			
			根拠法令・要綱等	下水道法、公害対策基本法 水質汚濁防止法、電気事業法、等					
			実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
				委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	住民が快適に生活を送れるよう、安全にかつ安定して汚水を処理し雨水を速やかに排除する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	① 汚水処理量 : 晴天日平均 平成26年度実績 32,627m ³ 平成27年度実績 37,189m ³				
	② 汚泥焼却量 : 平成26年度実績 日平均 62,077kg(フェニックス搬出量、日平均 2,524kg) 平成27年度実績 日平均 61,672kg(フェニックス搬出量、日平均 2,382kg)				
	③ 点検業務 : 日常点検(毎日)、計装設備点検(年一回)、消防設備点検(年二回)、受変電直流自家発点検(年一回)				
	④ マニュアル類 : 大雨対応訓練実施(年一回)、危機管理マニュアル作成				
	⑤ 地元対応 : 硝化抑制運転の試行(豊かな里海、海苔養殖業者からの要望により)。樹木の剪定。				
	⑥ 省エネルギー : 省エネ法(エネルギーの使用の合理化に関する法律)により、二見浄化センターは第一種エネルギー管理指定工場である。毎年1%のエネルギーを低減させることが義務付けられており、目標達成のためには、機器更新の際に省エネを考慮する必要がある。				
	⑦ リサイクル : 脱水ケーキのセメント原料化 平成26年度実績 581t 平成27年度予定量 453t 脱水ケーキの燃料化 平成26年度実績 1,253t 平成27年度予定量 1,189t				

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	541,248	80,622	621,870	0	0	660,973	-39,103	正規	アルバイト	
27当初予算	555,955	76,340	632,295	0	0	333,541	298,754	再任用	その他	
27決算	435,566	76,340	511,906	0	0	516,934	-5,028	任期付	合計	
28当初予算										

27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	一般消耗品費、薬品費、電気料金等	224,798				
	役務費	電話回線、手数料、火災保険料等	2,592				
	委託料	汚泥中間処理業務、汚泥処理施設包括業務等	92,946				
	工事請負費	二見浄化センター汚泥焼却設備保全工事他	115,105				
	使用料及び賃借料	テレビ受信料等	35				
	その他		90				
	合計		435,566		合計		

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165003000-005	事務事業名	二見浄化センター維持事業
------	----------------	-------	--------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	単位流量あたりのコスト	処理流量に対していくら費用がかかっているかを見る			44	30	/
			円/m ³				
	電力使用量	一年間の電力使用量			11,071	11,156	/
			千KWH				
指標で表せない成果							
・「豊かな海」構想が進められている現状を考慮し、二見浄化センターでは「硝化抑制運転」の試行を続けている。他市に先駆けたこういう取り組みが、明石の地場産業である「のり養殖」の振興に一定の役割を果たしているのではと考える。 ・市内各浄化センターから発生する脱水汚泥を含め、本浄化センターで焼却処理を行っている。 ・平成23年度からは魚住清掃工場の廃止に伴い、し尿及び浄化槽汚泥の受入処理を行っている。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	平成27年度限りで休廃止					
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	平成27年度限りで休廃止					

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	朝霧ポンプ場維持事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0165003000 - 006		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	下水道事業	事業の分割/統合の内容				
	款	下水道事業費					
	項	下水道事業費					
	目	下水道維持費					
	事業	朝霧ポンプ場維持事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野		事業所管課	下水道部下水道施設課			
	5-6 下水道の整備		連絡先	(078)934-3425			
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 61 年度	
			根拠法令・要綱等	下水道法、公害対策基本法 水質汚濁防止法、電気事業法、等			
			実施方法	直営	○	補助・助成	
				委託		指定管理	
					その他		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	住民が快適に生活を送れるよう、安全にかつ迅速に汚水を朝霧浄化センターに圧送する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
<p>① 汚水圧送量 : 晴天日平均 平成26年度実績 7,275m³ 平成27年度実績 7,355m³</p> <p>② 維持管理 : 平成23年度から船上浄化センターにおいて遠隔操作を行い維持管理を行う。</p> <p>③ 点検業務 : 日常点検(毎日)、受電点検(月一回)、計装設備点検(年一回)、消防設備点検(年二回)、受変電直流自家発点検(年一回)</p> <p>④ マニュアル類 : 大雨対応訓練実施(年一回)、危機管理マニュアル作成</p> <p>⑤ 地元対応 : 会議室を近隣自治会に開放。樹木の剪定。</p> <p>⑥ 省エネルギー : 省エネ法（エネルギーの使用の合理化に関する法律）の改正により明石市全体での管理体制に変わり、平成22年度から対象施設に含まれることになった。今後は、機器更新にも省エネを考慮する必要もあり、それに対する予算措置も重要な課題である。</p>					
事業内容					

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	28,987	18,422	47,409	0	0	35,399	12,010	正規	アルバイト	
27当初予算	28,261	16,552	44,813	0	0	28,261	16,552	再任用	その他	
27決算	26,011	16,552	42,563	0	0	30,870	11,693	任期付	合計	
28当初予算										

27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	一般消耗品、電気料金、処理施設修繕(緊急)等	11,519				
	役務費	電話回線、火災保険料等	145				
	委託料	保守点検業務委託、警備業務委託	1,875				
	工事請負費	朝霧ポンプ場汚水ポンプ設備機械保全工事他	12,472				
	合計		26,011		合計		

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165003000-006	事務事業名	朝霧ポンプ場維持事業		
------	----------------	-------	------------	--	--

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	電力量	年間の総電力使用量			443	445	/
			千KWh				
							/
							/
指標で表せない成果							
朝霧ポンプ場集水区内(303ha)から排水される汚水を圧送して生活環境を維持している。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	平成27年度限りで休廃止					
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	平成27年度限りで休廃止					

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	林ポンプ場維持事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0165003000 - 007		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	下水道事業	事業の分割/統合の内容				
	款	下水道事業費					
	項	下水道事業費					
	目	下水道維持費					
	事業	林ポンプ場維持事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野		事業所管課	下水道部下水道施設課			
	5-6 下水道の整備		連絡先	(078)934-3425			
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 59 年度	
			根拠法令・要綱等	下水道法、公害対策基本法 水質汚濁防止法、電気事業法、等			
			実施方法	直営	○	補助・助成	その他
				委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	住民が快適に生活を送れるよう、安全にかつ迅速に、汚水を船上浄化センターに圧送する。 住民が快適に生活を送れるよう、安全にかつ迅速に、雨水を排除する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	① 汚水圧送量 : 晴天日平均 平成26年度実績 4,571m ³ 平成27年度実績 4,731m ³				
	② 雨水排除量 : 雨天日平均 平成26年度実績 1,891m ³ 平成27年度実績 2,004m ³				
	③ 点検業務 : 日常点検(毎日)、受電点検(月一回)、計装設備点検(年一回)、消防設備点検(年二回)、 受変電直流自家発点検(年一回)				
	④ マニュアル類 : 大雨対応訓練実施(年一回)、危機管理マニュアル作成				
	⑤ 地元対応 : 会議室を近隣自治会に開放。樹木の剪定。				
	⑥ 省エネルギー : 省エネ法（エネルギーの使用の合理化に関する法律）の改正により明石市全体での管理体制に変わり、 平成22年度から対象施設に含まれることになった。今後は、機器更新にも省エネを考慮する必要もあり、 それに対する予算措置も重要な課題である。				

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	23,895	18,422	42,317	0	0	29,181	13,136	正規	アルバイト	
27当初予算	24,921	16,552	41,473	0	0	24,921	16,552	再任用	その他	
27決算	24,216	16,552	40,768	0	0	28,740	12,028	任期付	合計	
28当初予算										

27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	一般消耗品、電気料金、処理施設修繕(緊急)等	7,322				
	役務費	火災保険料、地下タンク及び埋設配管気密検査費等	31				
	委託料	保守点検業務委託、浚渫汚泥最終処分業務委託等	1,828				
	工事請負費	林ポンプ場雨水・汚水ポンプ設備機械保全工事	15,035				
	合計		24,216		合計		

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165003000-007	事務事業名	林ポンプ場維持事業		
------	----------------	-------	-----------	--	--

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	電力量	年間の総電力使用量			153	152	/
			千KWh				
							/
							/
指標で表せない成果							
林ポンプ場集水区内(25ha)の雨水を排除して、同区内の冠水防止に寄与している。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	平成27年度限りで休廃止					
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	平成27年度限りで休廃止					

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	藤江ポンプ場維持事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0165003000 - 008	
		分割/統合				
関連予算科目	会計	下水道事業	事業の分割/統合の内容			
	款	下水道事業費	事業所管課	下水道部下水道施設課		
	項	下水道事業費	連絡先	(078)934-3425		
	目	下水道維持費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 9 年度
	事業	藤江ポンプ場維持事業	根拠法令・要綱等	下水道法、公害対策基本法 水質汚濁防止法、電気事業法、等		
施策分野	5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
	5-6 下水道の整備		委託		指定管理	
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』					

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	住民が快適に生活を送れるよう、安全にかつ迅速に汚水を久保浄化センターに圧送する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	① 汚水圧送量 : 晴天日平均 平成26年度実績 4,234m 平成27年度実績 4,580m ② 点検業務 : 日常点検(毎日)、計装設備点検(年一回) ③ マニュアル類 : 大雨対応訓練実施(年一回)、危機管理マニュアル作成 ④ 省エネルギー : 省エネ法(エネルギーの使用の合理化に関する法律)の改正により明石市全体での管理体制に変わり、平成22年度から対象施設に含まれることになった。今後は、機器更新にも省エネを考慮する必要もあり、それに対する予算措置も重要な課題である。				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	8,157	16,314	24,471	0	0	9,962	14,509	正規	アルバイト	
27当初予算	8,315	13,752	22,067	0	0	8,315	13,752	再任用	その他	
27決算	8,443	13,752	22,195	0	0	10,020	12,175	任期付	合計	
28当初予算										

27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	処理施設修繕(緊急)、電気料金等	4,316				
	役務費	火災保険料等	7				
	委託料	保守点検業務委託、警備業務委託等	448				
	工事請負費	藤江ポンプ場汚水ポンプ設備機械保全工事	3,672				
	合計		8,443		合計		

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165003000-008	事務事業名	藤江ポンプ場維持事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	電力使用量	一年間の電力使用量			158	161	/
			千KWH				
指標で表せない成果							
藤江ポンプ場集水区内(113ha)から排水される汚水を圧送して生活環境を維持している。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	平成27年度限りで休廃止					
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
平成27年度限りで休廃止						

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	谷八木ポンプ場維持事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0165003000 - 009		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	下水道事業	事業の分割/統合の内容				
	款	下水道事業費	事業所管課	下水道部下水道施設課			
	項	下水道事業費	連絡先	(078)934-3425			
	目	下水道維持費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 8 年度	
	事業	谷八木ポンプ場維持事業	根拠法令・要綱等	下水道法、公害対策基本法 水質汚濁防止法、電気事業法、等			
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』			委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	住民が快適に生活を送れるよう、安全にかつ迅速に、汚水を大久保浄化センターに圧送する。 住民が快適に生活を送れるよう、安全にかつ迅速に、雨水を排除する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	① 汚水圧送量 : 晴天日平均 平成26年度実績 94m 平成27年度実績 96m				
	② 維持管理 : 平成23年度から船上浄化センターにおいて遠隔操作を行い維持管理を行う。				
	③ 点検業務 : 日常点検(毎日)、受電点検(月一回)、計装設備点検(年一回)、消防設備点検(年二回)、 受変電直流自家発電点検(年一回)				
	④ マニュアル類 : 大雨対応訓練実施(年一回)、危機管理マニュアル作成				
	⑤ 地元対応 : 大雨時、敷地内に土嚢の準備。エンジンポンプ及び発電機の準備。樹木の剪定。				
	⑥ 省エネルギー : 省エネ法（エネルギーの使用の合理化に関する法律）の改正により明石市全体での管理体制に変わり、 平成22年度から対象施設に含まれることになった。今後は、機器更新にも省エネを考慮する必要もあり、 それに対する予算措置も重要な課題である。				

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	36,746	16,314	53,060	0	0	44,875	8,185			
27当初予算	42,306	13,752	56,058	0	0	42,306	13,752	正規	アルバイト	
27決算	42,923	13,752	56,675	0	0	50,941	5,734	再任用	その他	
28当初予算								任期付	合計	

27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	一般消耗品、処理施設修繕(緊急)、電気料金等	10,300				
	役務費	火災保険料等	10				
	委託料	保守点検業務委託、警備業務委託等	1,278				
	工事請負費	谷八木ポンプ場雨水ポンプ設備 機械保全工事他	31,335				
	合計		42,923		合計		

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165003000-009	事務事業名	谷八木ポンプ場維持事業
------	----------------	-------	-------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	電力使用量	一年間の電力使用量			394	388	/
			千KWH				
指標で表せない成果							
散気装置や雨水ポンプを利用して、大久保浄化センター放流水と、海水を混合放流することにより、河川の水質改善を図り、ノリの養殖においてノリの成長に良い影響を与えている。汚水や雨水を敏速に排除し清潔な生活環境の維持に役立っている。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	平成27年度限りで休廃止					
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
平成27年度限りで休廃止						

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	江井島ポンプ場維持事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0165003000 - 010		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	下水道事業	事業の分割/統合の内容				
	款	下水道事業費					
	項	下水道事業費					
	目	下水道維持費					
	事業	江井島ポンプ場維持事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野		事業所管課	下水道部下水道施設課			
	5-6 下水道の整備		連絡先	(078)934-3425			
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 63 年度	
			根拠法令・要綱等	下水道法、公害対策基本法 水質汚濁防止法、電気事業法、等			
			実施方法	直営	○	補助・助成	その他
				委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	住民が快適に生活を送れるよう、安全にかつ迅速に汚水を西岡ポンプ場に圧送する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
<p>① 汚水圧送量 : 晴天日平均 平成26年度実績 2,635m³ 平成27年度実績 1,932m³</p> <p>② 点検業務 : 日常点検(毎日)、受電点検(月一回)、計装設備点検(年一回)、消防設備点検(年二回)、受変電直流自家発点検(年一回)</p> <p>③ マニュアル類 : 大雨対応訓練実施(年一回)、危機管理マニュアル作成</p> <p>④ 地元対応 : 樹木の剪定。</p> <p>⑤ 省エネルギー : 省エネ法（エネルギーの使用の合理化に関する法律）の改正により明石市全体での管理体制に変わり、平成22年度から対象施設に含まれることになった。今後は、機器更新にも省エネを考慮する必要もあり、それに対する予算措置も重要な課題である。</p>					
事業内容					

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	4,850	21,802	26,652	0	0	5,923	20,729	正規	アルバイト	
27当初予算	12,419	16,212	28,631	0	0	12,419	16,212	再任用	その他	
27決算	5,939	16,212	22,151	0	0	7,048	15,103	任期付	合計	
28当初予算										

27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	一般消耗品、電気料金等	3,360				
	役務費	火災保険料等	110				
	委託料	保守点検業務委託、警備業務委託等	1,039				
	工事請負費	江井島ポンプ場雨水ポンプ設備 機械保全工事他	1,430				
	合計		5,939		合計		

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165003000-010	事務事業名	江井島ポンプ場維持事業
------	----------------	-------	-------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	電力使用量	一年間の電力使用量			159	155	/
			千KWH				
							/
指標で表せない成果							
江井島ポンプ場は汚水の圧送を行なっている。近隣住民の快適な生活を確保するために重要な役割を持つ。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
平成27年度限りで休廃止						
現状の課題・今後の事業展開方針等						
平成27年度限りで休廃止						

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	西岡ポンプ場維持事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0165003000 - 011		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	下水道事業	事業の分割/統合の内容				
	款	下水道事業費					
	項	下水道事業費					
	目	下水道維持費					
	事業	西岡ポンプ場維持事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野		事業所管課	下水道部下水道施設課			
	5-6 下水道の整備		連絡先	(078)934-3425			
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 52 年度	
			根拠法令・要綱等	下水道法、公害対策基本法 水質汚濁防止法、電気事業法、等			
			実施方法	直営	○	補助・助成	その他
				委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	住民が快適に生活を送れるよう、安全にかつ迅速に、汚水を二見浄化センターに圧送する。 住民が快適に生活を送れるよう、安全にかつ迅速に、雨水を排除する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	① 汚水圧送量 : 晴天日平均 平成26年度実績 17,671m ³ 平成27年度実績 12,970m ³				
	② 雨水排除量 : 雨天日平均 平成26年度実績 815m ³ 平成27年度実績 1,548m ³				
	③ 点検業務 : 日常点検(毎日)、受電点検(月一回)、計装設備点検(年一回)、消防設備点検(年二回)、 受変電直流自家発点検(年一回)				
	④ マニュアル類 : 大雨対応訓練実施(年一回)、危機管理マニュアル作成				
	⑤ 地元対応 : 会議室を近隣自治会に開放。樹木の剪定。				
	⑥ 省エネルギー : 省エネ法（エネルギーの使用の合理化に関する法律）の改正により明石市全体での管理体制に変わり、 平成22年度から対象施設に含まれることになった。今後は、機器更新にも省エネを考慮する必要もあり、 それに対する予算措置も重要な課題である。				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	32,499	21,802	54,301	0	0	39,688	14,613			
27当初予算	33,928	16,212	50,140	0	0	33,928	16,212	正規	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	
27決算	45,536	16,212	61,748	0	0	54,042	7,706	再任用	その他	
28当初予算								任期付	合計	

27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	一般消耗品、処理施設修繕(緊急)、電気料金等	17,291				
	役務費	火災保険料、地下タンク及び埋設配管気密検査費等	37				
	委託料	保守点検業務委託、警備業務委託等	2,655				
	工事請負費	西岡ポンプ場回転数制御装置保全工事	25,553				
	合計		45,536		合計		

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165003000-011	事務事業名	西岡ポンプ場維持事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	電力使用量	一年間の電力使用量			790	795	/
			千KWH				
							/
指標で表せない成果							
西岡ポンプ場は汚水の圧送に加え、雨水の排除も重要な役割である。近隣住民の安全安心の確保にも重要な役割を持つ。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	平成27年度限りで休廃止					
現状の課題・今後の事業展開方針等						
	平成27年度限りで休廃止					

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	林ポンプ場整備事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0165003000 - 012		
			分割/統合					
関連 予算 科目	会計	下水道事業	事業の分割/ 統合の内容					
	款	下水道事業費	事業所管課	下水道部下水道施設課				
	項	公共下水道建設費	連絡先	(078)934-3425				
	目	下水道整備費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 56 年度		
	事業	林ポンプ場整備事業	根拠法令 ・要綱等		下水道法、公害対策基本法、水質汚濁防止法、電気事業法等			
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備		実施方法		直営	○	補助・助成	その他
個別計画	下水道中期ビジョン『明石下水道計画ガイド』		委託		指定管理			

事業の 目的・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	処理機能をはじめとする施設機能を、将来に渡り持続可能な都市基盤として整備し、良好な状態に保つ。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業 内容	①老朽化した施設の計画的な改築更新を行う。 平成25～26年度 耐震化中長期計画策定業務委託 平成27年度 情報通信網復旧工事				
	②施設の長寿命化や下水道資源の有効利用計画を進める。 平成25年度 長寿命化計画書提出（H26～30）				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	88	0	88	0	0	0	88	正規	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	その他
27当初予算	52,400	2,038	54,438	22,000	30,400	0	2,038	再任用	任期付	合計
27決算	14,040	2,038	16,078	0	0	177	15,901			
28当初予算										

27 年度 決算 事業 費 明 細	区分（節）	内容	金額	28 年度 当 初 予 算 事 業 費 明 細	区分（節）	内容	金額	
	工事請負費	林ポンプ場情報通信網復旧工事	14,040					
	合計		14,040		合計			

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165003000-012	事務事業名	林ポンプ場整備事業
------	----------------	-------	-----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	突発故障率	発注工事に占める突発故障の緊急対応工事 緊急対応工事数／全発注保全工事 適切な整備により、突発故障を抑える。			0	0	/
			%				
	施設の耐震化率	建築物等の耐震化工事の進捗率 耐震化済箇所数／対象建築物等 災害に対し、処理機能を確保する。			100	100	/
			%				
指標で表せない成果							
中央監視制御設備や情報通信網を活用し、作業効率を高めることで、最小限の人員でのポンプ場運転を可能にしている。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	平成27年度限りで休廃止					
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	平成27年度限りで休廃止					

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	江井島ポンプ場整備事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0165003000 - 013		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	下水道事業	事業の分割/統合の内容				
	款	下水道事業費					
	項	公共下水道建設費					
	目	下水道整備費					
	事業	江井島ポンプ場整備事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野		事業所管課	下水道部下水道施設課			
	5-6 下水道の整備		連絡先	(078)934-3425			
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 61 年度	
			根拠法令・要綱等	下水道法、公害対策基本法 水質汚濁防止法、電気事業法等			
			実施方法	直営	○	補助・助成	
			委託		指定管理	その他	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	処理機能をはじめとする施設機能を、将来に渡り持続可能な都市基盤として整備し、良好な状態に保つ。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	<p>①老朽化した施設の計画的な改築更新を行う。 平成26～27年度 中央監視制御設備電気工事</p> <p>②施設の長寿命化や下水道資源の有効利用計画を進める。 平成27年度 長寿命化計画書提出 (H27～31)</p> <p>(注) 中央監視制御設備…二見浄化センターと西岡、江井島ポンプ場から成る二見処理区全体の状態監視、機器の運転操作、データ保存を行うもの</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置 (人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	33,488	1,442	34,930	16,729	16,730	0	1,471			
27当初予算	10,000	2,038	12,038	5,000	5,000	0	2,038	正規		アルバイト
27決算	14,847	2,038	16,885	7,423	7,424	187	1,851	再任用		その他
28当初予算								任期付		合計

27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	工事請負費	二見浄化センター中央監視制御設備電気工事等	14,847				
	合計		14,847		合計		

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165003000-013	事務事業名	江井島ポンプ場整備事業
------	----------------	-------	-------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	突発故障率	発注工事に占める突発故障の緊急対応工事 緊急対応工事数／全発注保全工事 適切な整備により、突発故障を抑える。			0	0	/
			%				
	施設の耐震化率	建築物等の耐震化工事の進捗率 耐震化済箇所数／対象建築物等 災害に対し、処理機能を確保する。			100	100	/
			%				
指標で表せない成果							
中央監視制御設備や情報通信網を活用し、作業効率を高めることで、最小限の人員でのポンプ場運転を可能にしている。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
平成27年度限りで休廃止						
現状の課題・今後の事業展開方針等						
平成27年度限りで休廃止						

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	西岡ポンプ場整備事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0165003000 - 014		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	下水道事業	事業の分割/統合の内容				
	款	下水道事業費					
	項	公共下水道建設費					
	目	下水道整備費					
	事業	西岡ポンプ場整備事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野	事業の分割/統合の内容					
	5-6 下水道の整備						
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』	事業所管課	下水道部下水道施設課				
		連絡先	(078)934-3425				
		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 49 年度		
		根拠法令・要綱等	下水道法、公害対策基本法 水質汚濁防止法、電気事業法等				
		実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
			委託		指定管理		

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 処理機能をはじめとする施設機能を、将来に渡り持続可能な都市基盤として整備し、良好な状態に保つ。

事業の目的・目標	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容

①老朽化した施設の計画的な改築更新を行う。
平成26～27年度 中央監視制御設備電気工事

②施設の長寿命化や下水道資源の有効利用計画を進める。
平成27年度 長寿命化計画書提出（H27～31）

（注）中央監視制御設備…二見浄化センターと西岡、江井島ポンプ場から成る二見処理区全体の状態監視、機器の運転操作、データ保存を行うもの

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	28,916	1,770	30,686	14,282	14,281	0	2,123			
27当初予算	10,000	2,038	12,038	5,000	5,000	0	2,038	正規	アルバイト	
27決算	27,508	2,038	29,546	13,754	13,754	346	1,692	再任用	その他	
28当初予算								任期付	合計	

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	工事請負費	二見浄化センター中央監視制御設備電気工事等	27,508				
合計			27,508	合計			

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165003000-014	事務事業名	西岡ポンプ場整備事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	突発故障率	発注工事に占める突発故障の緊急対応工事 緊急対応工事数／全発注保全工事 適切な整備により、突発故障を抑える。			0	0	/
			%				
	施設の耐震化率	建築物等の耐震化工事の進捗率 耐震化済箇所数／対象建築物等 災害に対し、処理機能を確保する。			100	100	/
			%				
指標で表せない成果							
中央監視制御設備や情報通信網を活用し、作業効率を高めることで、最小限の人員でのポンプ場運転を可能にしている。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	平成27年度限りで休廃止					
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	平成27年度限りで休廃止					

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	処理場整備一般管理事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0165003000 - 015		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	下水道事業	事業の分割/統合の内容				
	款	下水道事業費					
	項	公共下水道建設費					
	目	下水道終末処理場建設事業費					
	事業	処理場整備一般管理事務事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野		事業所管課	下水道部下水道施設課			
	5-6 下水道の整備		連絡先	(078)934-3425			
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 43 年度	
			根拠法令・要綱等	下水道法、公害対策基本法 水質汚濁防止法、電気事業法、等			
実施方法			直営	○	補助・助成	その他	
			委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	処理機能をはじめとする施設機能を、将来に渡り持続可能な都市基盤として整備し、良好な状態に保つ。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	浄化センター等の設計、積算、施工管理に要する一般管理事務を行う。				
	①下水道に関する研究成果の発表、技術情報収集、実務者研修への参加				
	②設計歩掛、積算単価資料、専門書、作業服、コピー用紙の購入				
	③設計図面の製本、CAD図面の出力				
	④現場移動用燃料費				
	⑤説明会等の実施				
	⑥車両損害共済、自賠責費用				
	⑦コピー機械の借上げ料				
	⑧積算システムリース料				
	⑨自動車重量税				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	4,348	1,852	6,200	0	0	1,066	5,134	正規	アルバイト	
27当初予算	6,425	1,956	8,381	0	0	1,316	7,065	再任用	その他	
27決算	4,451	1,956	6,407	0	6,407	0	0	任期付	合計	
28当初予算										

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	旅費	近接地旅費、研修旅費	331				
	需用費	事務用品費、燃料費等	2,588				
	役務費	損害共済分担金、自動車保険料等	77				
	使用料及び賃借料	コピー使用料等	506				
	負担金補助及び交付金	積算システムリース料の負担金、研修費等	942				
	公課費	自動車重量税	7				
合計			4,451	合計			

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165003000-015	事務事業名	処理場整備一般管理事務事業
------	----------------	-------	---------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	執行率	事務費用は積算資料の購入など、固定費が主なため、執行率が低ければ消耗品等の支出を抑制していることとなる。			73.5	90	/
			%				
							/
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
平成27年度限りで休廃止						
現状の課題・今後の事業展開方針等						
平成27年度限りで休廃止						

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	大久保浄化センター整備事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0165003000 - 016		
			分割/統合					
関連予算科目	会計	下水道事業	事業の分割/統合の内容					
	款	下水道事業費						
	項	公共下水道建設費	事業所管課	下水道部下水道施設課				
	目	下水道終末処理場建設事業費	連絡先	(078)934-3425				
	事業	大久保浄化センター整備事業	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 3 年度		
施策分野	5 都市基盤整備分野		根拠法令・要綱等		下水道法、公害対策基本法 水質汚濁防止法、電気事業法、等			
	5-6 下水道の整備							
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』		実施方法		直営	○	補助・助成	その他
					委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	処理機能をはじめとする施設機能を、将来に渡り持続可能な都市基盤として整備し、良好な状態に保つ。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	①老朽化した施設の計画的な改築更新を行う。 平成25～26年度 耐震化中長期計画策定業務委託 平成26年度 返流水管更生工事				
	②施設の長寿命化や下水道資源の有効利用計画を進める。 平成27年度 長寿命化計画書提出 (H27～31)				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	50,321	1,688	52,009	21,332	28,162	859	1,656			
27当初予算	4,900	2,038	6,938	2,000	2,900	0	2,038	正規		アルバイト
27決算	37,732	2,038	39,770	0	39,767	3	0	再任用		その他
28当初予算								任期付		合計

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	
	工事請負費	大久保浄化センター返流水管工事	37,732					
	合計		37,732		合計			

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165003000-016	事務事業名	大久保浄化センター整備事業
------	----------------	-------	---------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	突発故障率	発注工事に占める突発故障の緊急対応工事 緊急対応工事数／全発注保全工事 適切な整備により、突発故障を抑える。			33.3	0	/
			%				
	施設の耐震化率	建築物等の耐震化工事の進捗率 耐震化済箇所数／対象建築物等 災害に対し、処理機能を確保する。			100	100	/
			%				
指標で表せない成果							
<ul style="list-style-type: none"> ・中央監視制御設備や情報通信網を活用し、作業効率を高めることで、最小限の人員での処理場運転を可能にしている。 ・唯一の高度処理施設であり、各種見学や市民開放施設を通して、下水道の普及啓発に貢献する。 							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	平成27年度限りで休廃止					
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	平成27年度限りで休廃止					

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	二見浄化センター整備事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0165003000 - 017		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	下水道事業	事業の分割/統合の内容				
	款	下水道事業費					
	項	公共下水道建設費					
	目	下水道終末処理場建設事業費					
	事業	二見浄化センター整備事業					
事業所管課		下水道部下水道施設課					
連絡先		(078)934-3425					
自治/法定		自治事務	開始年度	昭和 52 年度			
根拠法令・要綱等		下水道法、公害対策基本法 水質汚濁防止法、電気事業法、等					
実施方法		直営	○	補助・助成		その他	
		委託		指定管理			
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』						

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	処理機能をはじめとする施設機能を、将来に渡り持続可能な都市基盤として整備し、良好な状態に保つ。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	①老朽化した施設の計画的な改築更新を行う。 平成25～26年度 耐震化中長期計画策定業務委託 平成26～27年度 中央監視制御設備電気工事 平成27年度 汚泥脱水設備機械・電気工事 ②施設の長寿命化や下水道資源の有効利用計画を進める。 平成26年度 汚水ポンプ設備機械工事 浮上濃縮棟防水工事 （注）中央監視制御設備…二見浄化センターと西岡、江井島ポンプ場から成る二見処理区全体の状態監視、機器の運転操作、データ保存を行うもの 汚泥脱水設備…下水中に含まれる汚泥を分離濃縮した後に、水分を減らして減量するもの				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	378,862	2,508	381,370	204,666	201,093	6,467	-30,856	正規	アルバイト	
27当初予算	1,083,420	2,038	1,085,458	561,500	521,800	0	2,158	再任用	その他	
27決算	1,063,240	2,038	1,065,278	565,250	499,934	94	0	任期付	合計	
28当初予算										

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	
	工事請負費	二見浄化センター中央監視制御設備電気工事等	1,063,240					
	合計		1,063,240		合計			

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165003000-017	事務事業名	二見浄化センター整備事業
------	----------------	-------	--------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	突発故障率	発注工事に占める突発故障の緊急対応工事 緊急対応工事数／全発注保全工事 適切な整備により、突発故障を抑える。			22.2	0	/
			%				
	施設の耐震化率	建築物等の耐震化工事の進捗率 耐震化済箇所数／対象建築物等 災害に対し、処理機能を確保する。			100	100	/
			%				
指標で表せない成果							
中央監視制御設備や情報通信網を活用し、作業効率を高めることで、最小限の人員での処理場運転を可能にしている。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	平成27年度限りで休廃止					
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	平成27年度限りで休廃止					

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	管渠維持事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0165004000 - 001		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	下水道事業	事業の分割/統合の内容				
	款	下水道事業費					
	項	下水道事業費					
	目	下水道維持費					
	事業	管渠維持事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野		事業所管課	下水道部下水道整備課			
	5-6 下水道の整備		連絡先	(078)934-9623			
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』		自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
			根拠法令・要綱等	下水道法(3条)(23条)			
実施方法			直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	
			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>	その他

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	生活環境の維持と水質保全のため、下水道管渠施設を常に良好な状態で使用できるよう適正な維持管理を行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	<p>① 管渠施設等の構造的安全性の確保 日常的にパトロールを実施し、老朽管の調査、修繕を行っていくことによって構造物の安全性の確保を行う。マンホール蓋については緊急的な取替えに対応できるよう、直営による原材料管理を行っており、平成27年度は、174枚の出庫を行った。（平成26年度は計317枚の実績）</p> <p>② 管渠施設等の機能保全 定期点検の結果や市民からの情報提供を受け、管渠、水路、側溝等の清掃を行い浸水や溢水の防除に努める。（浚渫汚泥処分実績：平成26年度 296t、平成27年度 77t）</p> <p>③ 下水道台帳の整備 電子化した下水道台帳システムにより下水道施設の情報を一元化し、施設管理を効率的に行う。また、管渠新設等に伴うシステムのデータ更新を迅速に行い、的確な情報提供を行うことで市民サービスの充実に努める。（管渠データ更新実績：平成26年度 管渠12km他、平成27年度 管渠14km他）</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	171,257	62,700	233,957	0	0	210,793	23,164	正規	アルバイト	
27当初予算	171,324	63,500	234,824	0	0	171,324	63,500	再任用	その他	
27決算	126,046	63,500	189,546	0	0	151,247	38,299	任期付	合計	
28当初予算										

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	需用費	維持管理用消耗品、管理施設修繕料等	4,335				
	委託料	汚泥処分委託料等	2,189				
	使用料及び賃借料	下水道管理施設用地使用料等	803				
	工事請負費	管渠施設維持管理工事等	95,759				
	原材料費	入孔鉄蓋	20,500				
	その他		2,460				
	合計				126,046	合計	

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165004000-001	事務事業名	管渠維持事業
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
事業の成果	公共下水道施設の安全性の確保と機能性の維持	パトロール等で発見した管渠内のし渣を未然に除去し安全性と機能性の確保に努める。(年間に除去処分した汚泥の量)			296	77	/
			t				
事業の成果	台帳システムの整備	台帳システムにより部内業務の支援と情報管理業務の一元化を図り、維持管理業務の効率化と市民サービスの向上を図る。(管渠増加延長)			9,381	13,748	/
			m				
指標で表せない成果							
管渠の詰りによる汚水溢水等の被害を未然に防止し、緊急対応や修繕に係る費用の軽減に寄与している。 台帳システムの整備により、窓口に来る市民に対して、最新の情報をわかりやすく伝えることができるため、市民サービスの向上が図れる。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	平成27年度限りで休廃止					
現状の課題・今後の事業展開方針等						
平成27年度限りで休廃止						

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	管渠整備一般管理事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0165004000 - 002		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	下水道事業	事業の分割/統合の内容				
	款	下水道事業費					
	項	公共下水道建設費					
	目	下水道整備費					
	事業	管渠整備一般管理事務事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野		事業所管課	下水道部下水道整備課			
	5-6 下水道の整備		連絡先	(078)934-9628			
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』		自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
			根拠法令・要綱等	都市計画法・下水道法			
実施方法			直営	○	補助・助成	その他	
			委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	計画的かつ円滑に推進する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	下水道管渠整備一般事務に要する経費 ○研修旅費および研修負担金 ・全国建設研修センター(東京都) ・下水道事業団研修(埼玉県) ○積算関係図書および積算システム負担金 ○事務用品および下水道専門書など
-------------	---

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	6,865	8,640	15,505	0	0	0	15,505	正規	アルバイト	
27当初予算	8,063	6,360	14,423	0	0	1,000	13,423	再任用	その他	
27決算	5,877	6,360	12,237	0	11,977	74	186	任期付	合計	
28当初予算										

27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	研修旅費、近接地旅費	258				
	需用費	事務用品、修繕ほか	2,707				
	役務費	郵便料、手数料等	428				
	使用料及び賃借料	コピー機借上料ほか	469				
	負担金補助及び交付金	講習会等出席負担金および積算システムほか	1,912				
	その他		103				
	合計				5,877	合計	

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165004000-002	事務事業名	管渠整備一般管理事務事業
------	----------------	-------	--------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
							/
							/
指標で表せない成果							
事務の円滑な執行							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
平成27年度限りで休廃止						
現状の課題・今後の事業展開方針等						
平成27年度限りで休廃止						

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	朝霧処理区管渠整備事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0165004000 - 003		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	下水道事業	事業の分割/統合の内容				
	款	下水道事業費					
	項	公共下水道建設費					
	目	下水道整備費					
	事業	朝霧処理区管渠整備事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野	事業所管課 下水道部下水道整備課					
	5-6 下水道の整備						
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』	連絡先 (078)934-9629					
		自治/法定 自治事務 開始年度 不明					
実施方法		根拠法令・要綱等 都市計画法・下水道法					
		直営	○	補助・助成	その他		
		委託		指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	生活環境の改善、公共用水域の水質保全及び浸水被害の軽減を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	①汚水未普及地区での面整備、水洗化の実施 H26（委託）朝霧川右岸污水管実施設計委託ほか H27（工事）朝霧北町ほか管布設工事				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	3,582	13,530	17,112	0	3,582	161	13,369	正規	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	
27当初予算	39,300	13,530	52,830	7,500	31,800	0	13,530	再任用	その他	
27決算	12,229	13,530	25,759	4,065	21,428	266	0	任期付	合計	
28当初予算										

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	工事請負費	朝霧北町ほか管布設工事	12,229				
合計			12,229	合計			

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165004000-003	事務事業名	朝霧処理区管渠整備事業
------	----------------	-------	-------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	汚水人口普及率	下水道計画区域における在住人口に対する水洗化可能人口の割合(指標は市域全体とする)			99.5	99.5	/
			%				
	雨水整備率	下水道計画区域面積に対する雨水管整備済み区域の割合(指標は市域全体とする)			48.5	48.8	/
			%				
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	平成27年度限りで休廃止					
現状の課題・今後の事業展開方針等						
平成27年度限りで休廃止						

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名 船上処理区管渠整備事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0165004000 - 004			
		分割/統合						
関連予算科目	会計	下水道事業	事業の分割/統合の内容					
	款	下水道事業費	事業所管課	下水道部下水道整備課				
	項	公共下水道建設費	連絡先	(078)934-9629				
	目	下水道整備費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	事業	船上処理区管渠整備事業	根拠法令・要綱等		都市計画法・下水道法			
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法		直営	○	補助・助成	その他
		5-6 下水道の整備			委託		指定管理	
個別計画		下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』						

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	生活環境の改善、公共用水域の水質保全及び浸水被害の軽減を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	①浸水対策事業の実施				
	H26（工事） 貴崎5丁目(その2)雨水管布設工事ほか （委託） 明石駅周辺地区雨水管実施設計委託ほか H27（工事） 船上第3号雨水幹線布設工事ほか （委託） 明石駅周辺地区雨水管(その2)実施設計委託ほか				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	237,156	13,530	250,686	73,406	163,545	10,652	3,083			
27当初予算	355,000	14,760	369,760	143,750	211,250	0	14,760	正規		アルバイト
27決算	219,167	14,760	233,927	95,266	133,894	4,767	0	再任用		その他
28当初予算								任期付		合計

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	委託料	明石駅周辺地区雨水管実施設計委託ほか	5,902				
	工事請負費	船上第3号雨水幹線布設工事ほか	203,020				
	補償補填及び賠償金	ガス管などの移設費用	10,245				
合計			219,167	合計			

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165004000-004	事務事業名	船上処理区管渠整備事業
------	----------------	-------	-------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	汚水人口普及率	下水道計画区域における在住人口に対する水洗化可能人口の割合(指標は市域全体とする)			99.5	99.5	\
			%				
	雨水整備率	下水道計画区域面積に対する雨水管整備済み区域の割合(指標は市域全体とする)			48.5	48.8	\
			%				
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
平成27年度限りで休廃止						
現状の課題・今後の事業展開方針等						
平成27年度限りで休廃止						

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名 大久保処理区管渠整備事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0165004000 - 005		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	下水道事業	事業の分割/統合の内容				
	款	下水道事業費	事業所管課	下水道部下水道整備課			
	項	公共下水道建設費	連絡先	(078)934-9629			
	目	下水道整備費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	事業	大久保処理区管渠整備事業	根拠法令・要綱等	都市計画法・下水道法			
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』			委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか） 生活環境の改善、公共用水域の水質保全及び浸水被害の軽減を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	①汚水未普及地区での面整備、水洗化の実施 H26（工事）大窪土井ヶ谷管布設工事ほか H27（工事）松陰東谷ほか管布設工事ほか	
	②浸水対策事業の実施 H26（工事）金ヶ崎春日田ほか雨水・汚水管布設工事ほか （委託）藤江堂ノ下マンホールポンプほか実施設計委託 H27（工事）金ヶ崎春日田ほか(2工区)雨水管布設工事ほか	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	103,801	13,530	117,331	34,805	68,996	4,662	8,868	正規	アルバイト	
27当初予算	143,200	13,530	156,730	29,750	113,450	0	13,530	再任用	その他	
27決算	257,523	13,530	271,053	83,254	176,737	5,601	5,461	任期付	合計	
28当初予算										

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	工事請負費	大窪大畑汚水管布設工事ほか	254,401				
	補償補填及び賠償金	ガス管などの移設費用	3,122				
合計			257,523	合計			

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165004000-005	事務事業名	大久保処理区管渠整備事業
------	----------------	-------	--------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	汚水人口普及率	下水道計画区域における在住人口に対する水洗化可能人口の割合(指標は市域全体とする)			99.5	99.5	/
			%				
	雨水整備率	下水道計画区域面積に対する雨水管整備済み区域の割合(指標は市域全体とする)			48.5	48.8	/
			%				
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	平成27年度限りで休廃止					
現状の課題・今後の事業展開方針等						
平成27年度限りで休廃止						

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	二見処理区管渠整備事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0165004000 - 006	
		分割/統合				
関連予算科目	会計	下水道事業	事業の分割/統合の内容			
	款	下水道事業費	事業所管課	下水道部下水道整備課		
	項	公共下水道建設費	連絡先	(078)934-9629		
	目	下水道整備費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明
	事業	二見処理区管渠整備事業	根拠法令・要綱等	都市計画法・下水道法		
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』		委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	生活環境の改善、公共用水域の水質保全及び浸水被害の軽減を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	①汚水未普及地区での面整備、水洗化の実施 H26（工事）西岡梶ヶ元(2工区)管布設工事ほか				
	②浸水対策事業の実施 H26（工事）瀬戸第3号雨水幹線(戊ノ方谷工区)布設工事ほか （委託）清水若宮ノ下ほか雨水管実施設計委託ほか H27（工事）瀬戸第3号雨水幹線(鈴谷工区)布設工事ほか （委託）西岡戊ノ方谷用地測量業務委託ほか				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	454,212	13,530	467,742	211,465	327,684	20,401	-91,808	正規	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	
27当初予算	379,200	13,530	392,730	145,500	233,700	0	13,530	再任用	その他	
27決算	554,944	13,530	568,474	201,440	353,018	12,070	1,946	任期付	合計	
28当初予算										

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	委託料	西岡戊ノ方谷用地測量業務委託ほか	7,209				
	工事請負費	瀬戸第3号雨水幹線(鈴谷工区)布設工事ほか	536,454				
	補償補填及び賠償金	ガス管などの移設費用	11,281				
	合計		554,944		合計		

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165004000-006	事務事業名	二見処理区管渠整備事業
------	----------------	-------	-------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	汚水人口普及率	下水道計画区域における在住人口に対する水洗化可能人口の割合(指標は市域全体とする)			99.5	99.5	\
			%				
	雨水整備率	下水道計画区域面積に対する雨水管整備済み区域の割合(指標は市域全体とする)			48.5	48.8	\
			%				
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	平成27年度限りで休廃止					
現状の課題・今後の事業展開方針等						
平成27年度限りで休廃止						

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	朝霧処理区管渠更生事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0165004000 - 007		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	下水道事業	事業の分割/統合の内容				
	款	下水道事業費					
	項	公共下水道建設費					
	目	下水道整備費					
	事業	朝霧処理区管渠更生事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野		事業所管課 下水道部下水道整備課				
	5-6 下水道の整備						
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』		連絡先 (078)934-9629				
根拠法令・要綱等			自治/法定		自治事務	開始年度 不明	
			実施方法			直営	○
						委託	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	既設管路施設の円滑な流下能力の確保と施設の長寿命化、及び道路陥没事故防止等の安全確保に努める。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	① 浸入水の影響が多大な区域の調査を実施し、不明水削減に効果的な改築事業計画を策定する。 H27（委託） 東野町ほか浸入水調査改築検討業務委託				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	0	0	0	0	0	0	0			
27当初予算	0	0	0	0	0	0	0	正規	アルバイト	
27決算	4,104	0	4,104	2,052	0	90	1,962	再任用	その他	
28当初予算								任期付	合計	

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	委託料	東野町ほか浸入水調査改築検討業務委託	4,104				
合計			4,104	合計			

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165004000-007	事務事業名	朝霧処理区管渠更生事業
------	----------------	-------	-------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
							/
							/
指標で表せない成果							
老朽化している既存下水道施設の計画的な改築更新により、下水道施設に起因した大規模な陥没事故は防止できている。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	平成27年度限りで休廃止					
現状の課題・今後の事業展開方針等						
	平成27年度限りで休廃止					

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名		船上処理区管渠更生事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0165004000 - 008		
			分割/統合					
			事業の分割/統合の内容					
関連予算科目	会計	下水道事業	事業所管課	下水道部下水道整備課				
	款	下水道事業費	連絡先	(078)934-9629				
	項	公共下水道建設費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	下水道整備費	根拠法令・要綱等	都市計画法・下水道法				
	事業	船上処理区管渠更生事業	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備		委託		指定管理			
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』							

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	既設管路施設の円滑な流下能力の確保と施設の長寿命化、及び道路陥没事故防止等の安全確保に努める。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	①老朽化している管渠を撤去し新しい管渠を布設、もしくは管渠の更生工事を実施する。 H26（工事） 本町1丁目(4工区)ほか管渠工事ほか （委託） 船上処理区管渠改築実施設計(その9)委託ほか H27（工事） 林3丁目(3工区)管渠工事ほか				
	②耐用年数(30年)が過ぎているマンホール蓋を取り替える。 H26（工事） 船上東部(2工区)人孔蓋取替え工事ほか H27（工事） 船上東部(3工区)人孔蓋取替え工事ほか				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	347,281	20,560	367,841	121,476	223,969	15,598	6,798			
27当初予算	174,700	15,230	189,930	50,000	124,700	0	15,230	正規		ｱﾙﾊﾞｲﾄ
27決算	296,596	15,230	311,826	110,103	195,272	6,451	0	再任用		その他
28当初予算								任期付		合計

27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	林3丁目地内下水道管肉厚調査業務委託	432				
	工事請負費	林3丁目(3工区)管渠工事ほか	296,164				
合計			296,596	合計			

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165004000-008	事務事業名	船上処理区管渠更生事業
------	----------------	-------	-------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	管渠改築の必要延長	改築計画に基づき、緊急性の高い下水道施設を改築し、陥没事故防止を図る。(指標は市内一円とする)			2.1	3.3	/
			km				
	マンホール蓋の取り替え箇所数	改築計画に基づき、緊急性の高い下水道施設を改築し、陥没事故防止を図る。(指標は市内一円とする)			191	193	/
			箇所				
指標で表せない成果							
老朽化している既存下水道施設の計画的な改築更新により、下水道施設に起因した大規模な陥没事故は防止できている。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	平成27年度限りで休廃止					
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	平成27年度限りで休廃止					

平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	大久保処理区管渠更生事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0165004000 - 009		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	下水道事業	事業の分割/統合の内容				
	款	下水道事業費	事業所管課	下水道部下水道整備課			
	項	公共下水道建設費	連絡先	(078)934-9629			
	目	下水道整備費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	事業	大久保処理区管渠更生事業	根拠法令・要綱等				
施策分野	5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
	5-6 下水道の整備			委託		指定管理	
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』						

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	既設管路施設の円滑な流下能力の確保と施設の長寿命化、及び道路陥没事故防止等の安全確保に努める。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	①老朽化した管渠内を目視若しくはTVカメラによる調査を実施し、改築事業計画の策定に必要な基礎資料を得る。 H27（委託） 沢野ほか地内管渠調査業務委託				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	アルバイト	
27当初予算	0	0	0	0	0	0	0	再任用	その他	
27決算	15,120	0	15,120	0	13,458	329	1,333	任期付	合計	
28当初予算										

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	委託料	沢野ほか地内管渠調査業務委託	15,120				
	合計		15,120		合計		

平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0165004000-009	事務事業名	大久保処理区管渠更生事業
------	----------------	-------	--------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
							/
							/
指標で表せない成果							
老朽化している既存下水道施設の計画的な改築更新により、下水道施設に起因した大規模な陥没事故は防止できている。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	平成27年度限りで休廃止					
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
平成27年度限りで休廃止						